

# 令和5年度あわら市民アンケート報告書

令和6年6月

あわら市創造戦略部政策広報課

## 1 アンケートの概要

### (1) 調査対象者

住民基本台帳から無作為に抽出した1,000人の市民

### (2) 調査方法

郵便による発送、回収

### (3) 調査期間

令和6年2月～4月（調査の設計、発送、回収）

令和6年4月～6月（入力、集計、分析）

### (4) 調査結果

配布数 1,000票

回収数 485票

回収率 48.5%

## 2 分析結果

### (1) 質問事項

アンケートは、回答者の性別、年齢、居住地区等に始まり、あわら市に対する愛着度や今後の居住の意向、市の施策等に対する評価を尋ねる形で構成しました。

各設問の内容は次のとおりです。

問1 性別、年齢、住んでいる地区、居住歴、家族構成

問2 あなたはあわら市に愛着を感じていますか？

問3 あわら市が誇れるもの・自慢できるものは何だと思いますか？

1. 自然 2. 食べ物 3. 温泉 4. 歴史 5. 企業  
6. 祭り 7. 人情 8. ちはやふる 9. その他

問4 あわら市のブランドスローガン「ああ、あわら贅沢。」について知っていますか？

問5－1 あなたはこれからもあわら市に住み続けたいと思いますか？

問5－2 あわら市に住み続けたい理由は何ですか？

1. 自然環境に恵まれている 2. 保健・医療・福祉が充実している  
3. 子育て・教育の環境が良い 4. 交通の便が良い  
5. 防災・防犯への備えが整っている 6. 土地になじみや愛着がある  
7. 土地・住宅を所有している 8. 行政サービスが充実している  
9. 買い物する場所が充実している 10. 勤務地が近い  
11. その他

問5－3 転出したい理由は何ですか？

1. 自然環境が良くない 2. 保健・医療・福祉が充実していない  
3. 子育て・教育の環境が良くない 4. 交通の便が悪い  
5. 防災・防犯への備えが整っていない 6. 土地になじみや愛着がない  
7. 土地・住宅を所有していない 8. 行政サービスに不満がある

9. 買い物する場所が充実していない    10. 勤務地が遠い  
11. その他

問6 現在のあわら市の状況についてどのように思いますか？

- (1) 道路や空き地にごみなどが少なくまちが清潔であると思いますか？  
(2) 豊かな自然に恵まれていると思いますか？  
(3) ごみ減量化や資源リサイクルが進んでいると思いますか？  
(4) 市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると思いますか？  
(5) 高齢者や障がいのある人が生活しやすいまちだと思いますか？  
(6) 妊娠期からの相談や経済的支援などの子育て環境が充実していると思いますか？  
(7) 認定こども園における幼児教育が充実していると思いますか？  
(8) 小・中学校の施設が充実し、学習しやすい環境が整備されていると思いますか？  
(9) 生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実していると思いますか？  
(10) 手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると思いますか？  
(11) 道路が効率的・効果的に整備されていると思いますか？  
(12) 公共交通機関（乗合タクシーも含める）が効果的に運行されていると思いますか？  
(13) 景観に配慮したまち並み整備が行われていると思いますか？  
(14) 安全でおいしい水が供給されていると思いますか？  
(15) 避難拠点や自主防災組織が整備されているなど災害に強いまちだと思いますか？  
(16) 犯罪が少なく安心して暮らせるまちだと思いますか？  
(17) 消費者保護対策（啓発活動やトラブル相談など）が充実していると思いますか？  
(18) 日用品などの買物がしやすいと思いますか？  
(19) 働きやすい環境が整っていると思いますか？  
(20) あなたの周り（家庭や地区、職場など）で男女共同参画が進んでいると思いますか？  
(21) 観光地としての魅力があると思いますか？  
(22) 観光情報などが効果的に発信されていると思いますか？  
(23) 市民の声が市政に届き、市民参画の機会が充実していると思いますか？  
(24) 広報紙やインターネットなどを通じて行政情報が分かりやすく公開されていると思いますか？  
(25) 2024年春の北陸新幹線芦原温泉駅開業に向けた駅周辺のまちづくりについて、よくなっていると思いますか？  
(26) あなたの周り（地域、職場など）では、国籍が異なる方々との文化や生活習慣の違いについて、理解が進んでいると思いますか？  
(27) 地域や家庭で脱炭素化（CO<sub>2</sub>削減）が進んでいると思いますか？

問7 あわら市のまちづくりについてのご意見及びご提案（自由記述）

## (2) あわら市に対する愛着度

あわら市に対する愛着度は、「愛着を感じている」「どちらかといえば愛着を感じている」とする回答が76.5%となり、全体の8割近くと高い数値を示しており市民の市に対する愛着度は極めて高いことが確認

できます。

これを年齢によるクロス集計で見ると、70代で82.5%、60代で81.5%と高く、以下20代以下、50代、30代、40代と続いています。

また、地区別のクロス集計でみる愛着度は、ほとんどの地区においておおむね7割以上の人があわら市に愛着を感じていることがわかります。

### (3) あわら市が誇れるもの・自慢できるもの

この設問では、全回答者485人のうち、99.1%に当たる481人から回答がありました。このうち、あわら市の顔の一つでもある「温泉」や「自然」、「食べ物」が特に多く、この3つが回答の7割程度を占めています。

### (4) あわら市ブランドスローガン「ああ、あわら贅沢」の認知度

あわら市のブランドスローガンの認知度については、スローガンが制定されて約7年が経過しましたが、「知っている」と「聞いたことはあるが詳しくは知らない」を合わせて67.2%となりました。約7割の市民に認知されているものの「全く知らない」とする回答が32.2%で年々低下しているものの、さらなる市民への周知が必要となります。

### (5) 今後の居住の意向

これからもあわら市に住み続けたいかとの問いについては、「住み続けたい」「できれば住み続けたい」とする回答が77.1%となり、全体の8割近くと高い数値を示しており、昨年との比較でも5.3ポイントの増となっていることから、市への帰属意識は極めて高いことが分かります。

年齢別では、70代で91.7%、60代で83.4%、30代で72.3%となっており、これらの世代では、7割を超える高い傾向となっています。18～20代では54.1%と、他の年代の結果との乖離が大きく、20代以下の若年層の市への帰属意識が低い傾向であることが分かります。

また、地区別での差異は認められるものの、いずれの地区においても市への帰属意識は高い割合を示しています。

### (6) 居住継続を希望する理由、希望しない理由

引き続きあわら市に居住を希望する理由としては、「土地・住宅を所有している」「土地になじみや愛着がある」「自然環境に恵まれている」が主な理由となっています。

一方、転出したい（居住を希望しない）理由としては、「交通の便が悪い」、「買い物する場所が充実していない」が多く、以下「行政サービスに不満がある」、「保健・福祉・医療が充実していない」、「土地になじみや愛着がない」と続いています。

### (7) 環境について

『(1)道路や空き地にごみなどが少なくまちが清潔であると思いますか』という問いに対して、「そう思う」「どちらかというと思う」（以下「肯定指向」という。）とする市民が64.5%、「そう思わない」「どちらかというと思わない」（以下「否定指向」という。）とする市民が32.3%で、前回調査に比べ肯定

指向で1.9ポイント減、否定指向での0.7ポイント増となり、合わせて2.6ポイントの減となりました。

また、『(2)豊かな自然に恵まれていると思いますか』との問いには、肯定指向が89.1%でほとんどの市民があわら市は豊かな自然に恵まれていると考えているものの、前回調査と比較して1.6ポイントの減となりました。

『(3)ごみ減量化や資源リサイクルが進んでいると思いますか』には、肯定指向が54.7%、否定指向が32.0%で、前回調査から肯定指向で0.4ポイント減、否定指向で2.5ポイント増となり、合わせて2.9ポイントの減となりました。肯定指向が全体の5割以上であるものの、ごみの減量化や分別、リサイクルに対する市民意識の周知により一層努める必要があります。

#### (8) 健康・福祉・子育て支援について

『(4)市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると思いますか』の問いには、肯定指向が50.2%、否定指向が31.6%で、前回調査に比べ肯定指向で1.2ポイント増、否定指向で2.6ポイント増となり、合わせて1.4ポイントの減となりました。しかし、年齢別の結果を見ると、70代では肯定指向が65.3%、否定指向が26.1%で、前回調査から肯定指向で5.5ポイント減、否定指向で7.5ポイント増となり、合わせて13.0ポイント減、40代では、肯定指向が36.0%、否定指向が39.1%で、前回調査から肯定指向で2.5ポイントの減、否定指向で5.2ポイントの増で合わせて7.7ポイント減となる一方、30代では、肯定指向が39.1%、否定指向が41.3%で、前回調査から肯定指向で5.1ポイントの増、否定指向で6.7ポイントの減で合わせて11.8ポイント増となるほか50代60代でもポイント増となりました。今後は、幅広い世代に対する健康維持・健康づくりに対するサポート体制や、各種取り組みについての広報活動の充実が求められます。

次に『(5)高齢者や心身に障がいのある人が生活しやすいまちだと思いますか』の問いには、肯定指向が31.6%、否定指向が54.8%で、前回調査に比べ肯定指向が1.7ポイント減、否定指向が7.6ポイント増となり、合わせて9.3ポイント減となりました。

『(6)妊娠期からの相談や経済的支援などの子育て環境が充実していると思いますか』では、肯定指向が38.7%、否定指向が25.4%で、前回調査に比べ肯定指向3.8ポイント増、否定指向は0.5ポイント減となり、合わせて4.3ポイントの増となりました。

また、『(7)認定こども園における幼児教育が充実していると思いますか』では、肯定指向が50.5%、否定指向が12.2%で、前回調査に比べ肯定指向で2.3ポイント増、否定指向で1.3ポイント増となり、合わせて1.0ポイント増となりました。

あわら市での子育て支援と就学前教育の取り組みについての(6)及び(7)の両設問について、ポイント増となりました。例年これらの設問では、「わからない」という回答が多く、前回に引き続き、両設問とも約4割が「わからない」と回答しています。このことから、子育て支援や幼児教育については、サービスの直接の受益者以外には見えにくいものがあると思われます。「わからない」というように施策の判断ができない層を除外すると、子育て支援や幼児教育に対する肯定指向は、(6)で6割程度、(7)で8割程度となっています。

#### (9) 教育・文化について

『(8)小・中学校の施設が充実し、学習しやすい環境が整備されていると思いますか』という問いでは、肯定指向が51.4%、否定指向が18.7%で、前回調査に比べ肯定指向で2.0ポイント増、否定指向で2.0ポイ

ント増となり、合わせて増減なしとなりました。

『(9)生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実していると思いますか』では、肯定指向が36.6%、否定指向が36.1%で、前回調査に比べ肯定指向で3.1ポイント増、否定指向で3.6ポイント増となり、合わせて0.5ポイント減となりました。従前から本施策に関する市民の意見は大きく二つに分かれています。今後も、引き続き金津本陣IKOSSAや各公民館、図書館などを拠点に、市民が参加しやすく親しみやすい学習機会を提供していくことが生涯学習の推進につながると考えられます。

『(10)手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると思いますか』という問いには、肯定指向が39.2%、否定指向が42.5%で、前回調査と比較して肯定指向で2.6ポイント増、否定指向で1.0ポイント減となり、合わせて3.6ポイント増となりました。この設問は、『(4)市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると思いますか』にも大きく関係するため、スポーツ環境の整備に対する一層の取り組みが必要だと思われます。

#### (10) 建設・交通について

『(11)道路が効率的・効果的に整備されていると思いますか』という問いでは、肯定指向が33.1%、否定指向が60.0%で、前回調査に比べ肯定指向で5.2ポイント減、否定指向で5.6ポイント増となり、合わせて10.8ポイント減となりました。この設問では、例年、否定指向が肯定指向を上回っています。

『(12)公共交通機関（乗合タクシーも含める）が効果的に運行されていると思いますか』という問いでは、肯定指向が24.6%、否定指向が56.5%で、肯定指向で1.0ポイント減、否定指向で6.1ポイント増となり、合わせて7.1ポイント減となりました。この設問は例年、否定意見が肯定意見を大きく上回っており、地区別においても、若干の差異は認められるものの、ほとんどの地区でも同様の傾向となりました。

『(13)景観に配慮したまち並み整備が行われていると思いますか』という問いには、肯定指向が24.6%、否定指向が62.6%で、肯定指向で5.5ポイント減、否定指向で7.1ポイント増となり、合わせて12.6ポイント減となりました。例年同様、否定指向が肯定指向を上回っている状態が続いています。

『(14)安全でおいしい水が供給されていると思いますか』という問いには、肯定指向が81.5%、否定指向が11.1%で、これまでの調査と同様に高い肯定指向を維持しています。

この施策の(14)以外の設問については、否定指向が肯定指向を上回っており、何らかの取り組みの強化が必要です。しかしながら、多くの予算が伴うハード整備中心の施策でもあり、限られた財源の中で、早急な改善は難しいと思われますが、メリハリをつけた着実な施策展開が必要です。

#### (11) 防災・防犯・生活について

『(15)避難拠点や自主防災組織が整備されているなど災害に強いまちだと思いますか』という問いには、肯定指向が31.5%、否定指向が48.8%で、肯定指向で4.9ポイント減、否定指向11.3ポイント増となり、合わせて16.2ポイント減となりました。今後も引き続き市内拠点避難施設における防災資機材の充実などのハード事業の他、市民に対する啓発活動などのソフト事業の強化を図り、災害に強いまちづくりを進める必要があります。

『(16)犯罪が少なく安心して暮らせるまちだと思いますか』という問いには、肯定指向が79.0%、否定指向が14.7%で、肯定指向で0.2ポイントの減、否定指向で3.5ポイントの増となり、合わせて3.7ポイントの減となりました。

『(17)消費者保護対策が充実していると思いますか』という問いには、肯定指向が21.5%、否定指向が28.9%で、前回調査から肯定指向で3.4ポイント減、否定指向で4.0ポイント増となり、合わせて7.4ポイント減となりました。「わからない」という回答が49.7%となっており、例年この設問は「わからない」が約半数を占めることから、依然として消費者行政の市民への浸透が不十分であり、さらなる啓発活動等を進める必要があります。

『(18)日用品などの買物がしやすいと思いますか』という問いには、肯定指向が56.5%、否定指向が42.9%で、前回調査から肯定指向で0.1ポイントの減、否定指向で1.8ポイント増となり、合わせて1.9ポイント減となりました。地区別で見ると、肯定指向の高い地区が、新郷地区で72.7%、本荘地区で68.4%、山方里方地区で66.7%などとなっているのに対し、否定指向の高い地区が北潟地区で70.9%、細呂木地区で60.3%などとなっており、地区によって大きな差異が認められます。

## (12) 就労・観光について

『(19)働きやすい環境が整っていると思いますか』という問いには、肯定指向が36.0%、否定指向が42.1%で、前回調査から肯定指向で0.3ポイント増、否定指向で2.0ポイント減となり、合わせて2.3ポイント増となりました。

『(20)あなたの周りで男女共同参画が進んでいると思いますか』の問いには、肯定指向が23.4%、否定指向が47.7%で、前回調査から肯定指向で1.1ポイント減、否定指向で3.5ポイント減となり、合わせて2.4ポイント増となりました。この指標は例年、否定指向が肯定指向を上回っている状態が続いています。

また、『(21)観光地としての魅力があると思いますか』という問いには、肯定指向が31.3%、否定指向が62.9%で、前回調査から、肯定指向で2.9ポイント増、否定指向で3.0ポイント減となり、合わせて5.9ポイント増となりました。この指標は例年、否定指向が肯定指向を上回っている状態が続いています。

『(22)観光情報などが効果的に発信されていると思いますか』という問いでは、肯定指向が25.0%、否定指向が59.6%で、前回調査から肯定指向で2.1ポイントの増、否定指向で1.1ポイント減となり、合わせて3.2ポイント増となりました。半数以上の市民が、観光に関する情報が適切に届いていないと考えているようです。観光情報の発信強化に向けた取り組みが求められていると思われます。

## (13) 市民参画・広報について

『(23)市民の声が市政に届き、市民参画の機会が充実していると思いますか』という問いには、肯定指向が15.0%、否定指向が57.8%と前回調査から肯定指向で0.3ポイント増、否定指向で3.4ポイント減となり、合わせて3.7ポイント増となりました。これまでの調査と同様に、否定指向が肯定指向を大きく上回りました。これを年齢別に見ると、いずれの年齢でも否定意見が多く、「わからない」とする市民が全体の約2割を超えていることから、まちづくりへの市民参画がいまだに不十分であると思われます。

『(24)広報紙やインターネットなどを通じて行政情報が分かりやすく公開されていると思いますか』という問いには、肯定指向が48.9%、否定指向が35.9%と、前回調査から肯定指向で5.0ポイント増、否定指向で1.1ポイント減となり、合わせて6.1ポイント増となりました。引き続き、広報紙やホームページ、SNS、公式LINEなどを効果的に活用するとともに、新たな情報発信手段を検討しながら、市政情報の発信に努める必要があります。

#### (14) 賑わいの創出について

『(25) 2024年春の北陸新幹線芦原温泉駅開業に向けた駅周辺のまちづくりについて、よくなっていると思いますか』という問いには、肯定指向が53.2%、否定指向が40.6%で、前回調査に比べ、肯定指向で5.3ポイント増、否定指向で1.0ポイント増となり、合わせて4.3ポイント増となっています。北陸新幹線芦原温泉駅開業の効果を市民がさらに実感できるように、引き続き駅周辺の整備を着実に推進していく必要があります。

#### (15) 多文化共生について

『(26) あなたの周りでは、国籍が異なる方々との文化や生活習慣の違いについて、理解が進んでいると思いますか』という問いには、肯定指向が21.9%、否定指向が39.0%で、前回調査から、肯定指向で0.4ポイント増、否定指向で0.1ポイント増となり、合わせて0.3ポイント増となっています。例年この設問は「わからない」が約4割を占めており、多文化共生に対する市民の理解度はまだまだ不十分であり、今後も引き続き、取り組みの強化を図る必要があります。

#### (16) SDGs（持続可能な開発目標）について

『(27) 地域や家庭で脱炭素化（CO<sub>2</sub>削減）が進んでいると思いますか』という問いには、肯定指向が20.4%、否定指向が49.8%となり、前回調査に比べ、肯定指向で0.6ポイント減、否定指向で0.1ポイント減となり、合わせて0.5ポイント減となっています。一方で「わからない」が全体の約3割を占めていることから、SDGs（持続可能な開発目標）に対する市民の理解度はまだまだ不十分であり、今後も引き続き、取り組みの強化を図る必要があります。

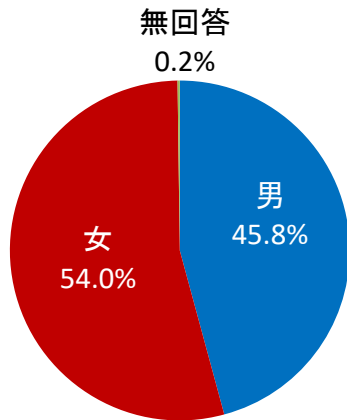


## 調査結果

### 問 1 回答者について

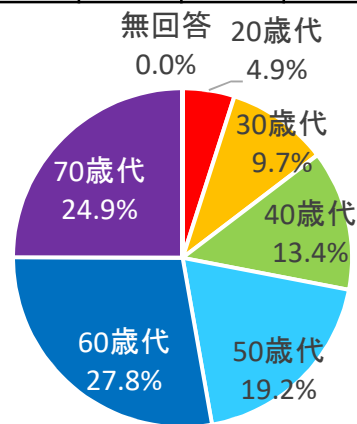
(1) 性別 (人)

| 男   | 女   | 無回答 | 合計  |
|-----|-----|-----|-----|
| 222 | 262 | 1   | 485 |



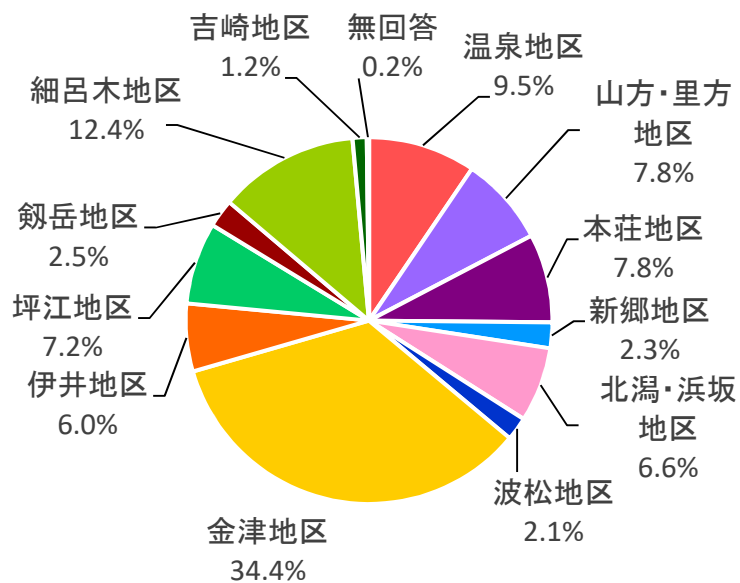
(2) 年齢 (人)

| 18～20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---------|------|------|------|
| 24      | 47   | 65   | 93   |
| 60歳代    | 70歳代 | 無回答  | 合計   |
| 135     | 121  | 0    | 485  |



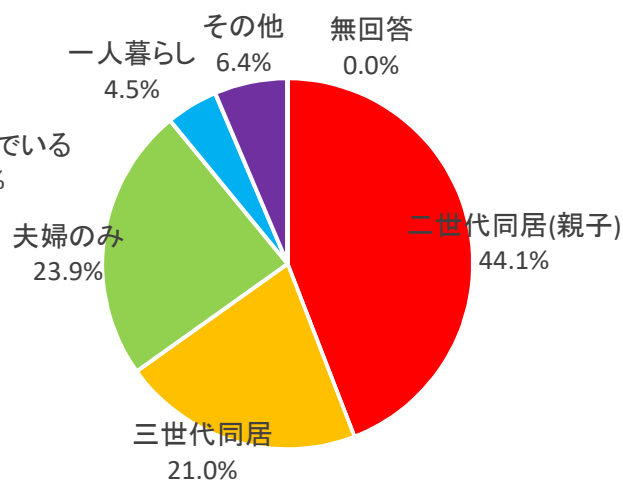
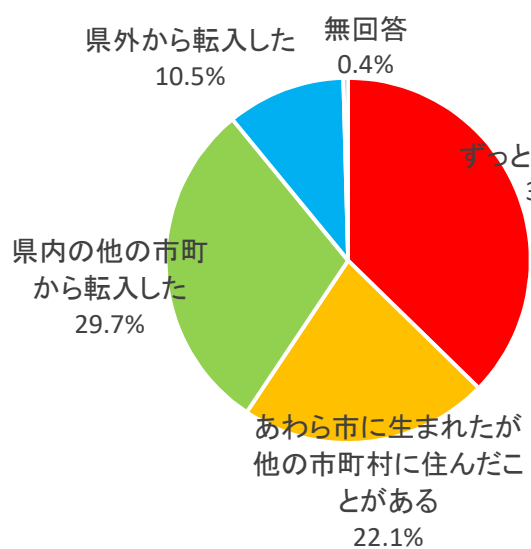
(3) 住んでいる地区 (人)

| 温泉地区 | 山方・里方地区 | 本荘地区 | 新郷地区  | 北潟・浜坂地区 | 波松地区 | 金津地区 |
|------|---------|------|-------|---------|------|------|
| 46   | 38      | 38   | 11    | 32      | 10   | 167  |
| 伊井地区 | 坪江地区    | 劔岳地区 | 細呂木地区 | 吉崎地区    | 無回答  | 合計   |
| 29   | 35      | 12   | 60    | 6       | 1    | 485  |

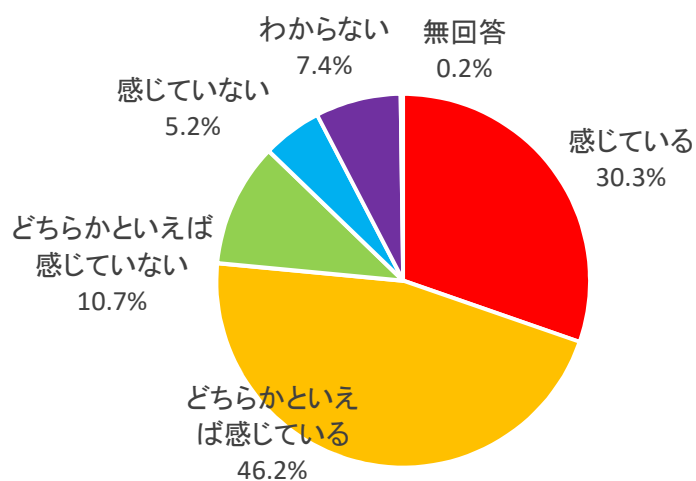


(4) 居住歴

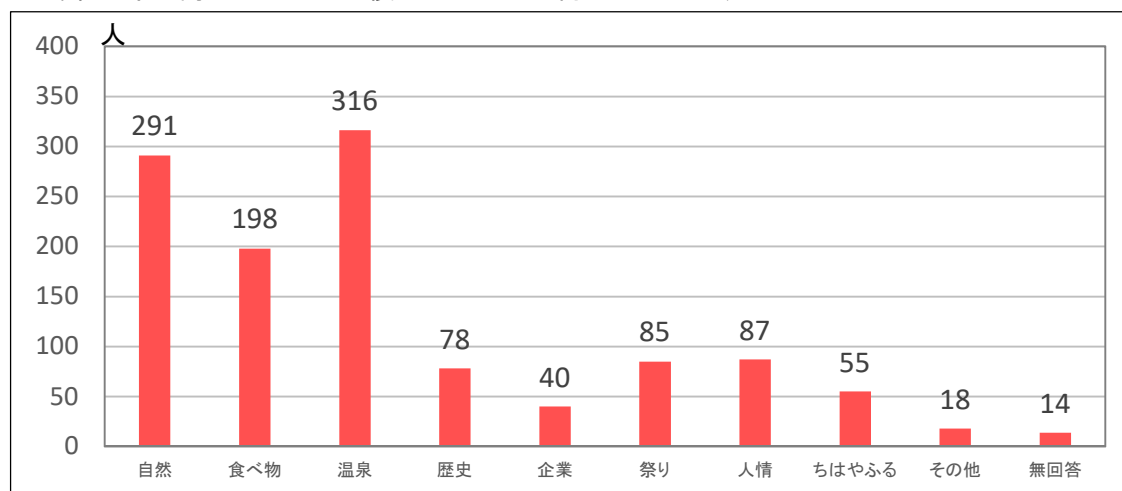
(5) 家族構成



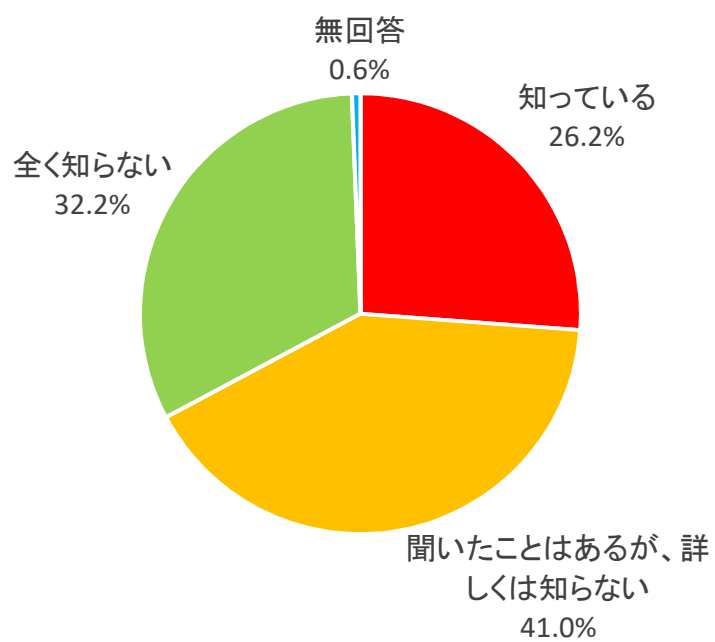
問2 あなたはあわら市に愛着を感じていますか？



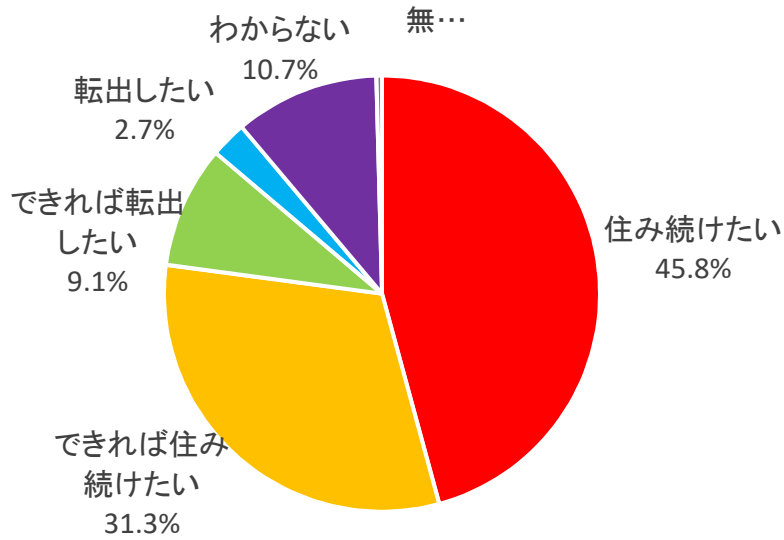
問3 あわら市が誇れるもの・自慢できるものは何だと思いますか？



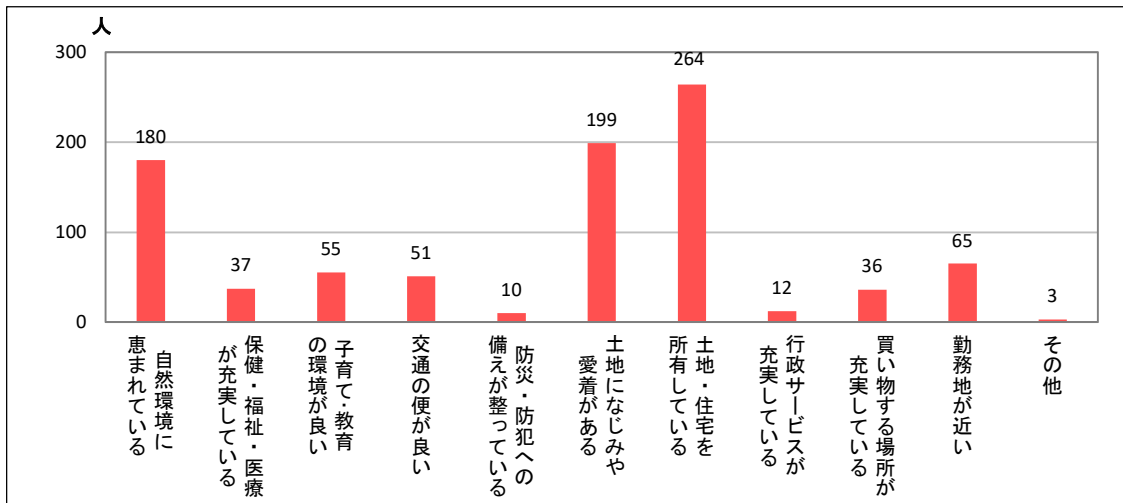
問4 あわら市のブランドスローガン「ああ、あわら贅沢。」について知っていますか？



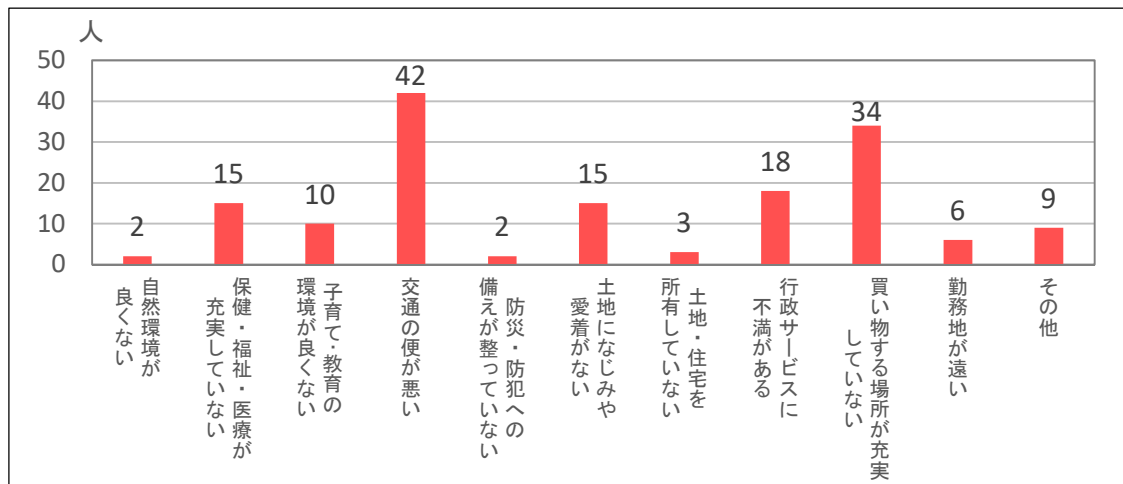
問５－１ あなたはこれからあわら市に住み続けたいと思いますか？



問５－２ あわら市に住み続けたい理由は何ですか？

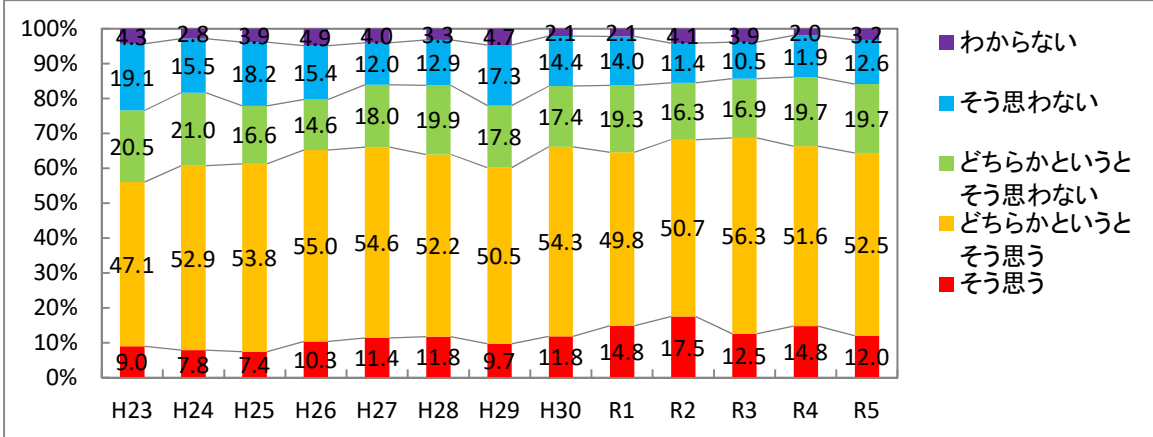


問５－３ 市外に転出したい理由は何ですか？

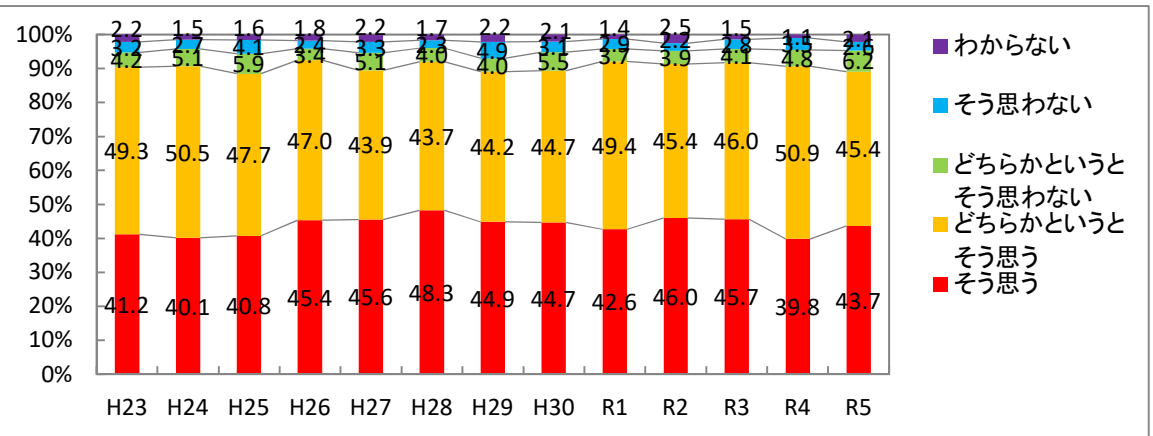


問6 現在のあわら市の状況についてどう思いますか？

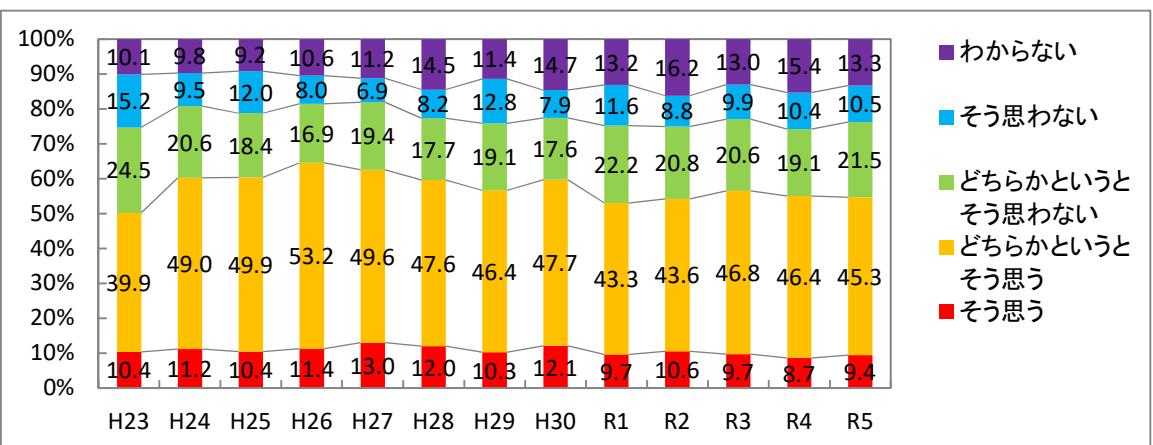
(1) 道路や空き地にごみなどが少なくまちが清潔だと思いますか？



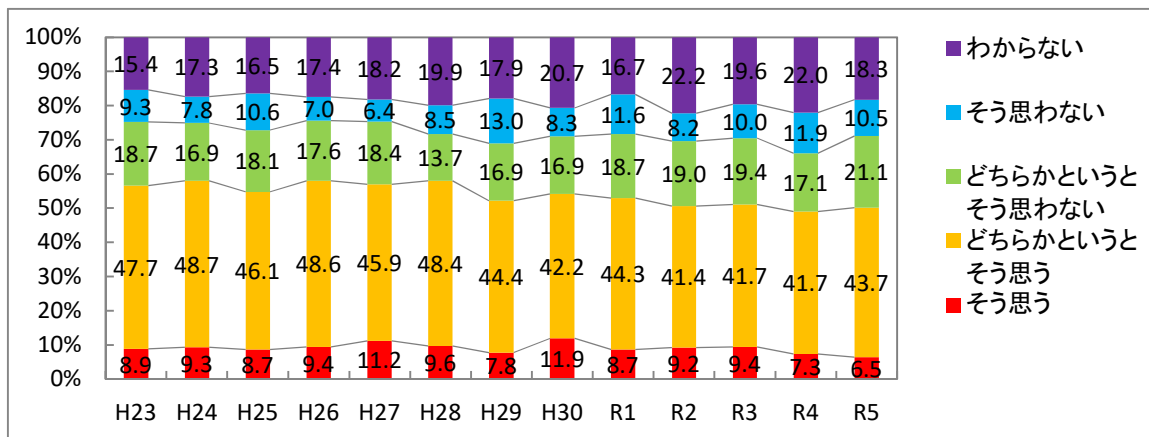
(2) 豊かな自然に恵まれていると思いますか？



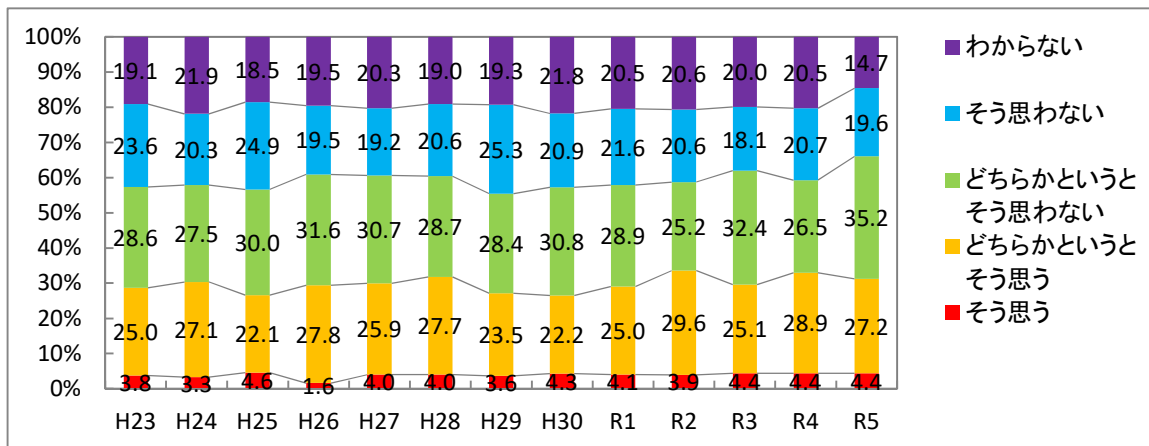
(3) ごみ減量化や資源リサイクルが進んでいると思いますか？



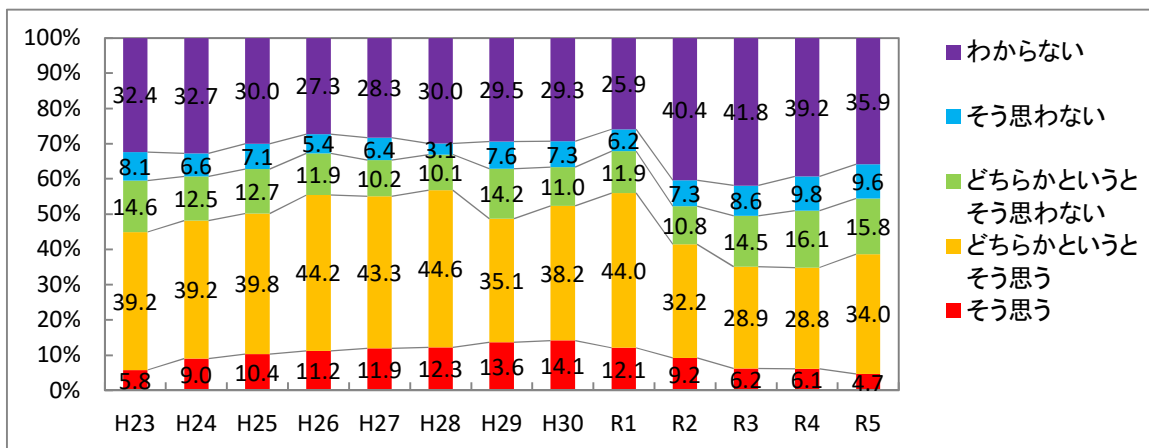
(4) 市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると思いますか？



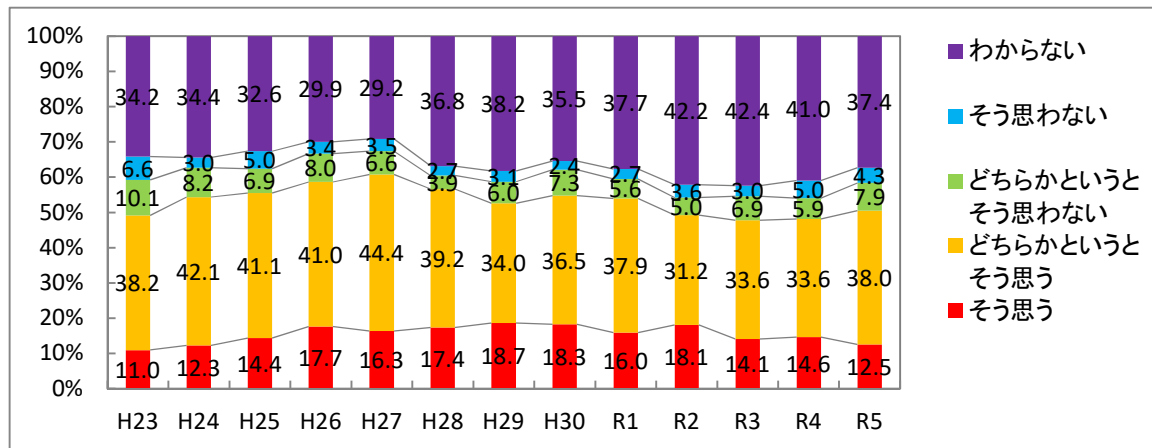
(5) 高齢者や心身に障がいのある人が生活しやすいまちだと思いますか？



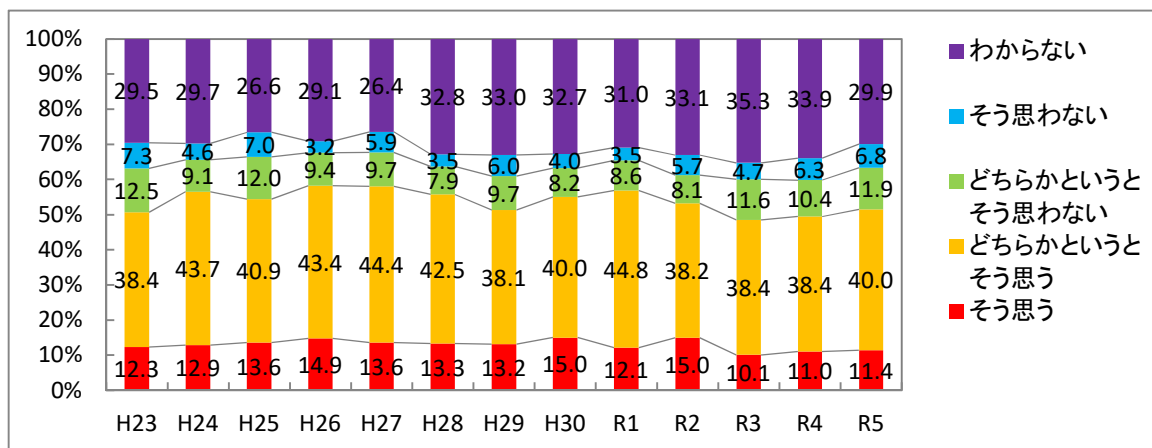
(6) 妊娠期からの相談や経済的支援などの子育て環境が充実していると思いますか？



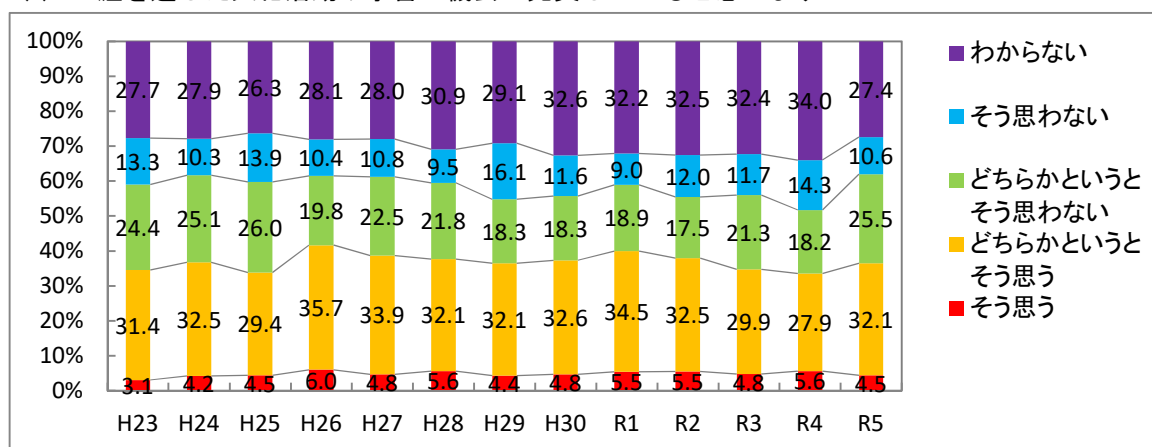
(7) 認定こども園における幼児教育が充実していると思いますか？



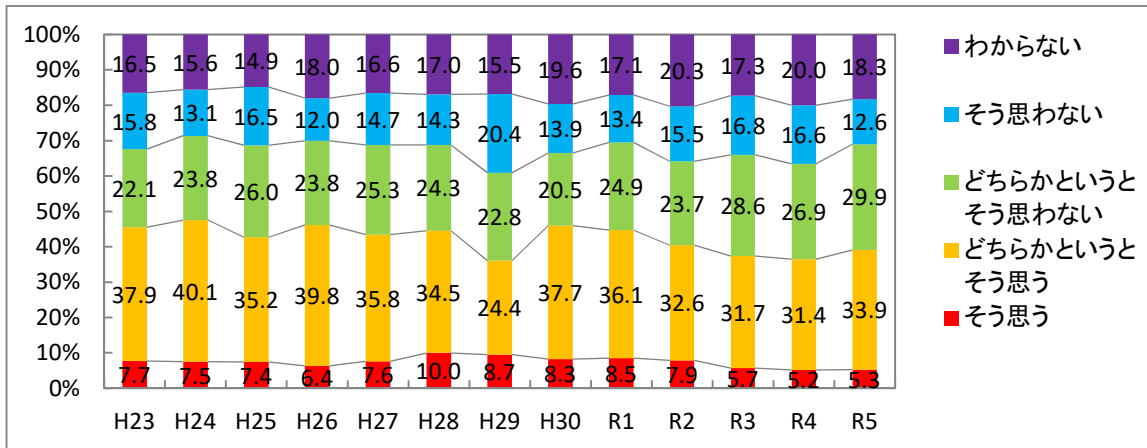
(8) 小・中学校の施設が充実し、学習しやすい環境が整備されていると思いますか？



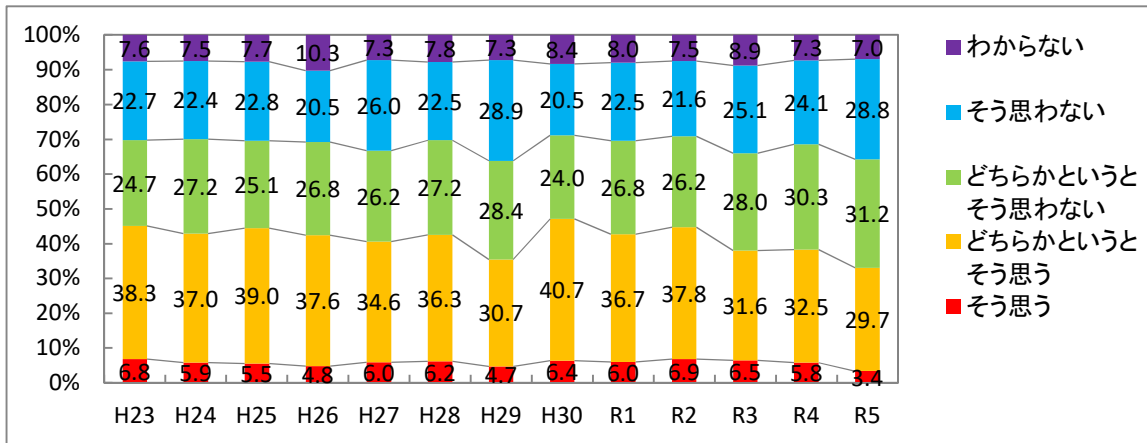
(9) 生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実していると思いますか？



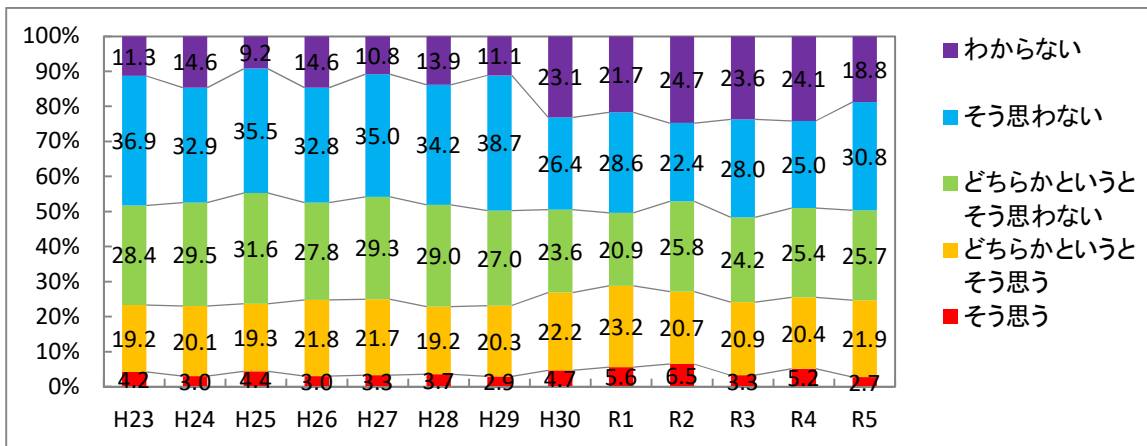
(10) 手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると思いますか？



(11) 道路が効率的・効果的に整備されていると思いますか？

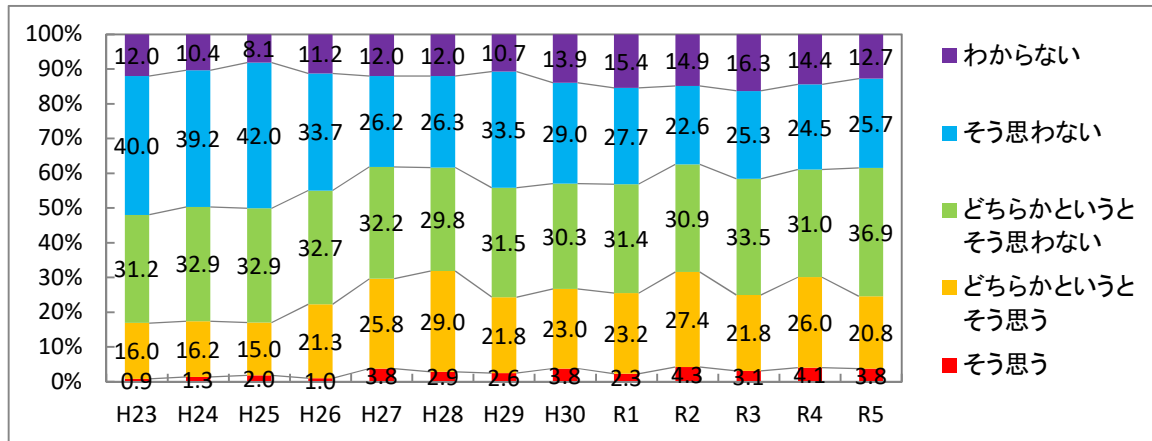


(12) 公共交通機関（乗合タクシーも含める）が効果的に運行されていると思いますか？

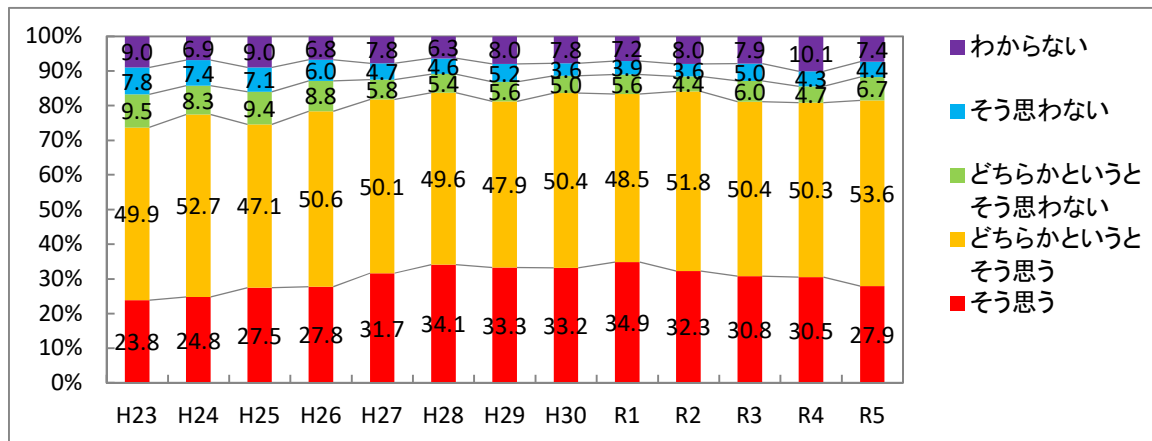




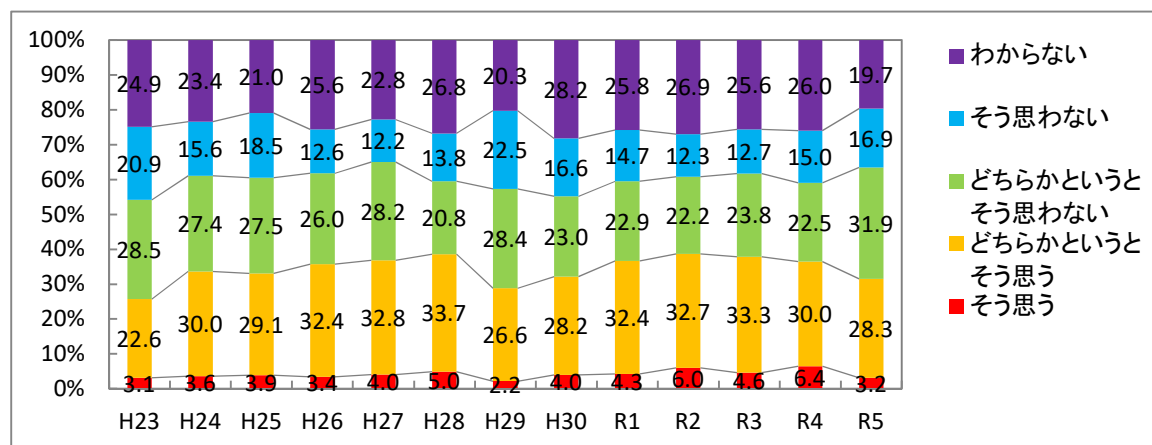
(13) 景観に配慮したまち並み整備が行われていると思いますか？



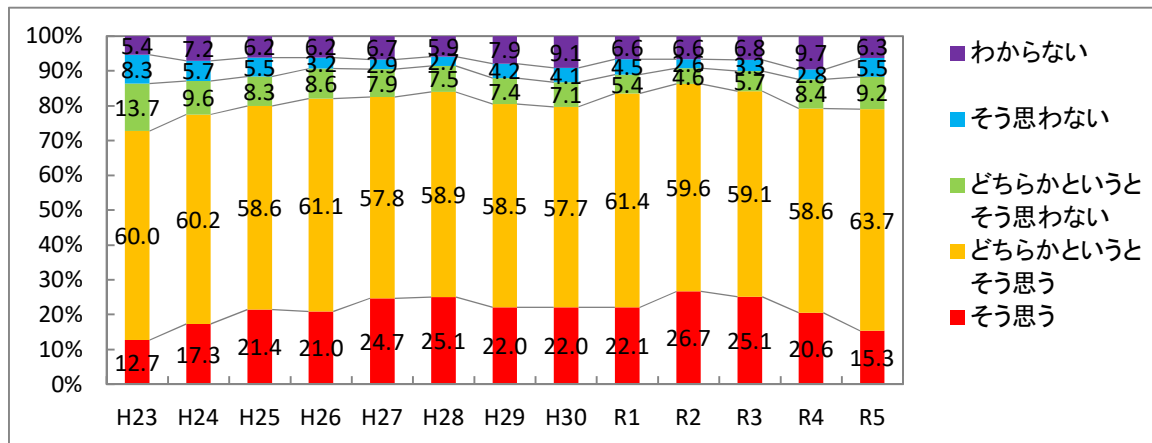
(14) 安全でおいしい水が供給されていると思いますか？



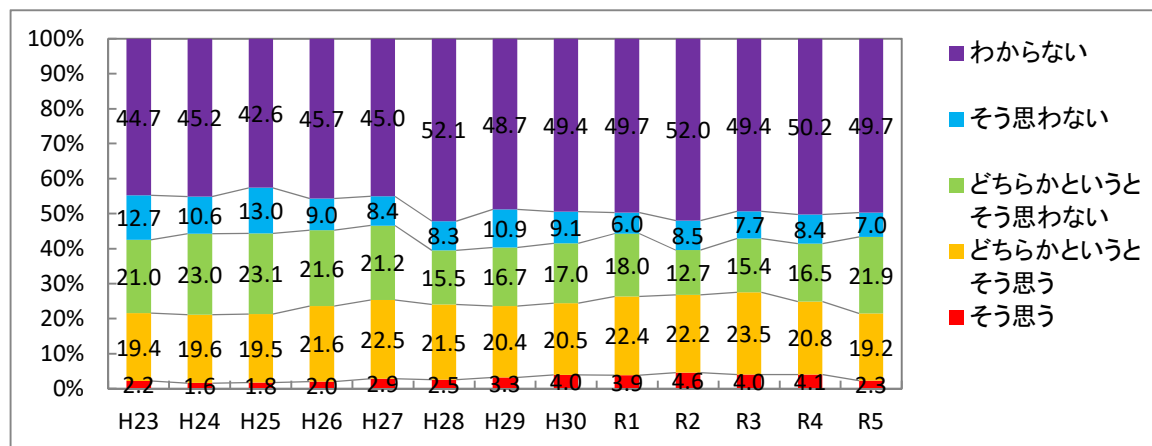
(15) 避難拠点や自主防災組織が整備されているなど災害に強いまちだと思いますか？



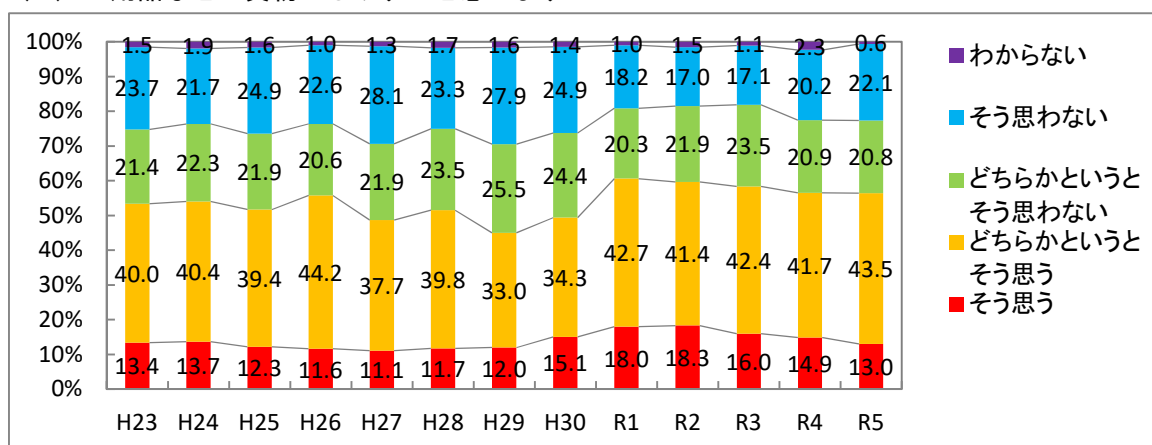
(16) 犯罪が少なく安心して暮らせるまちだと思いますか？



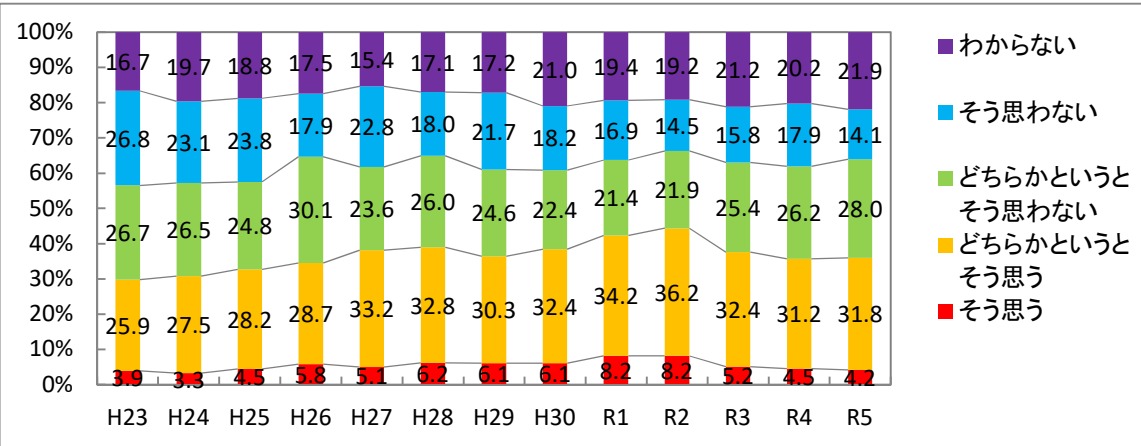
(17) 消費者保護対策(啓発活動やトラブル相談など)が充実していると思いますか？



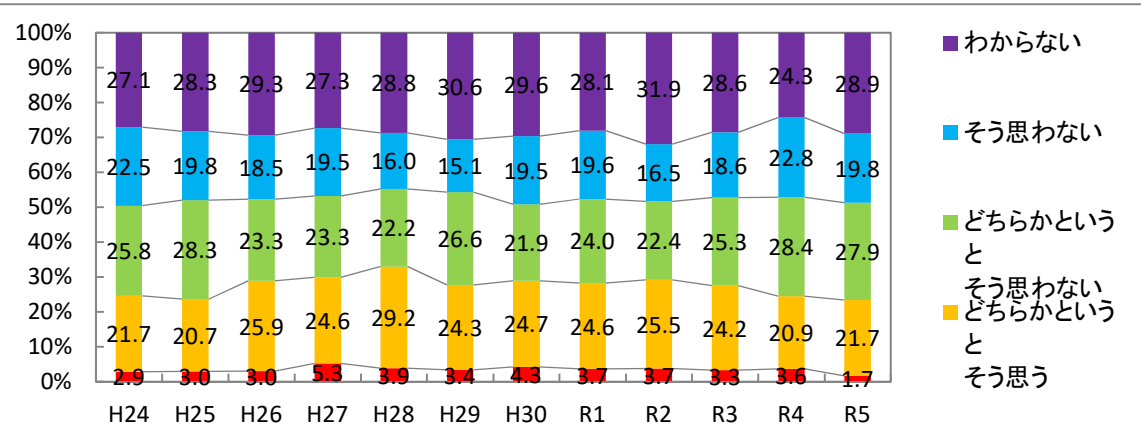
(18) 日用品などの買物がしやすいと思いますか？



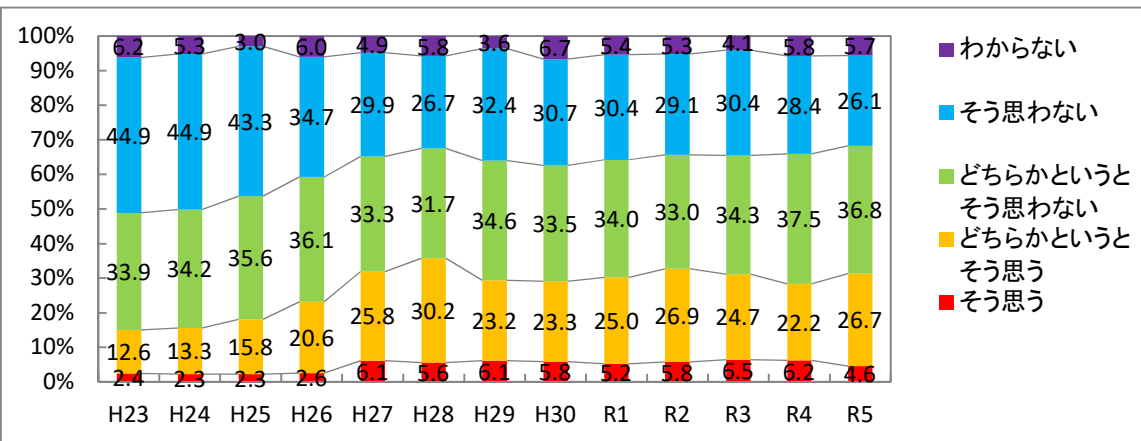
(19) 働きやすい環境が整っていると思いますか？



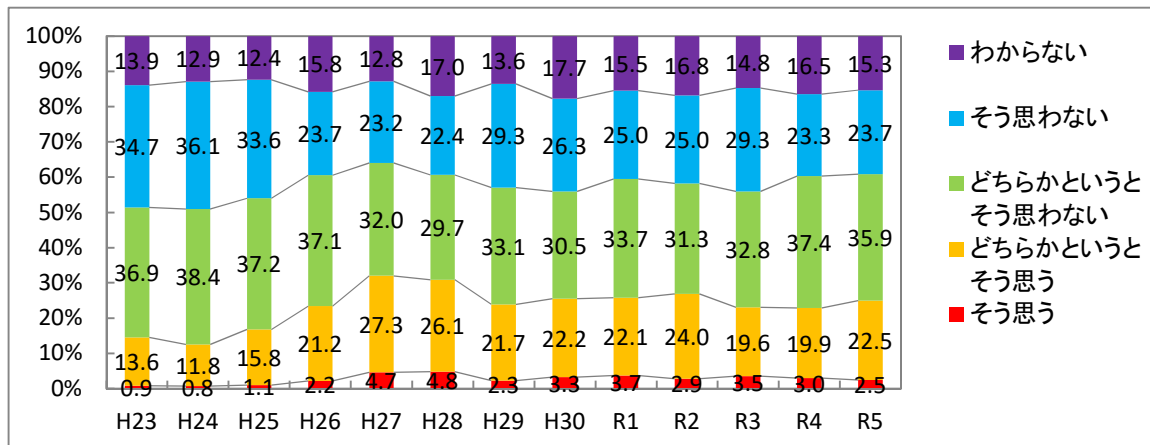
(20) あなたの周り(家庭や地区、職場など)で男女共同参画が進んでいると思いますか？



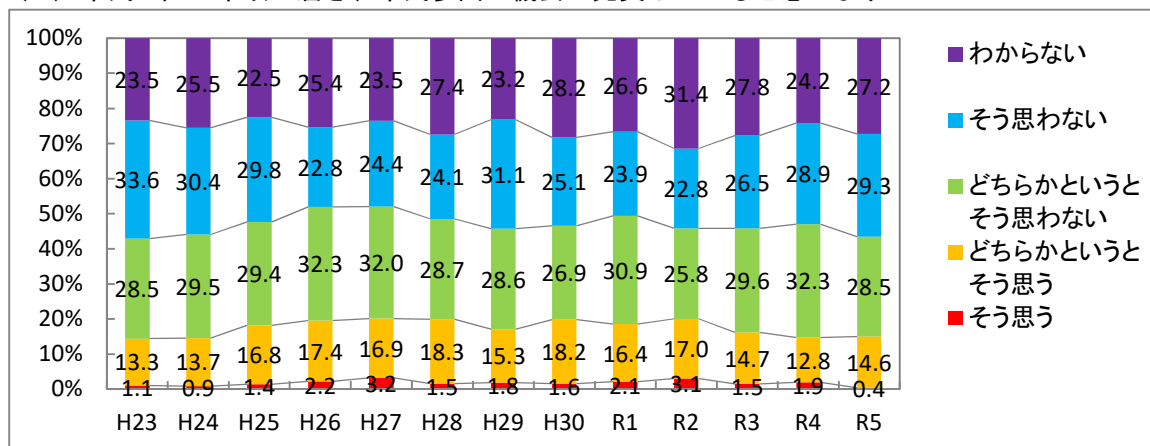
(21) 観光地としての魅力があると思いますか？



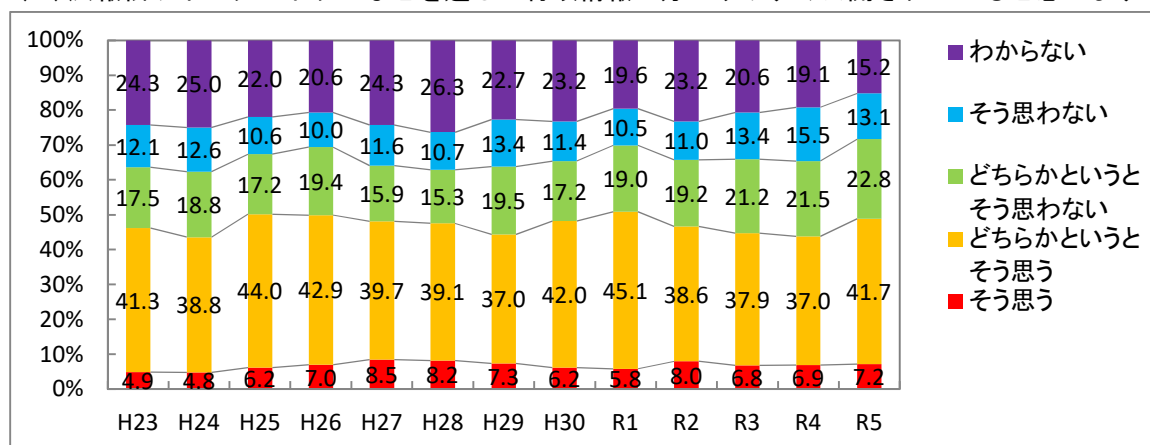
(22) 観光情報などが効果的に発信されていると思いますか？



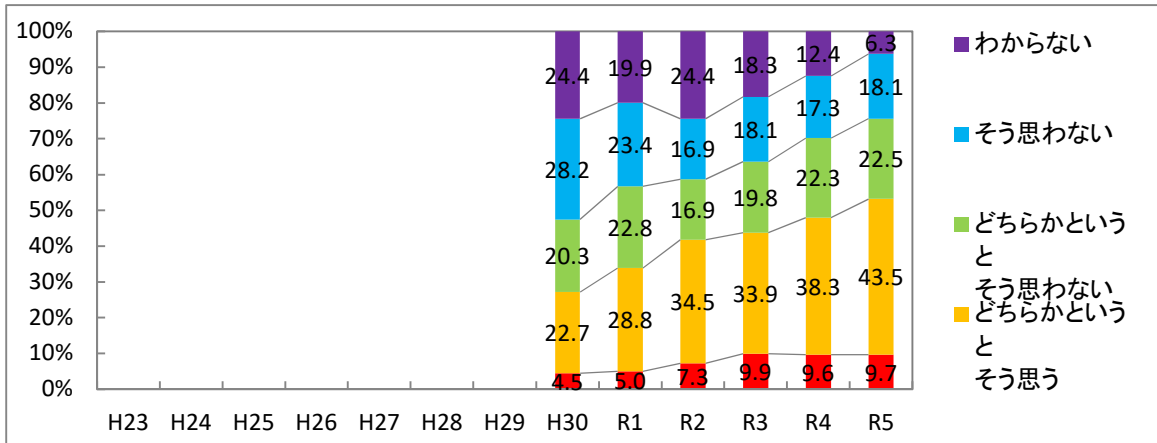
(23) 市民の声が市政に届き、市民参画の機会が充実していると思いますか？



(24) 広報紙やインターネットなどを通じて行政情報が分かりやすく公開されていると思いますか？

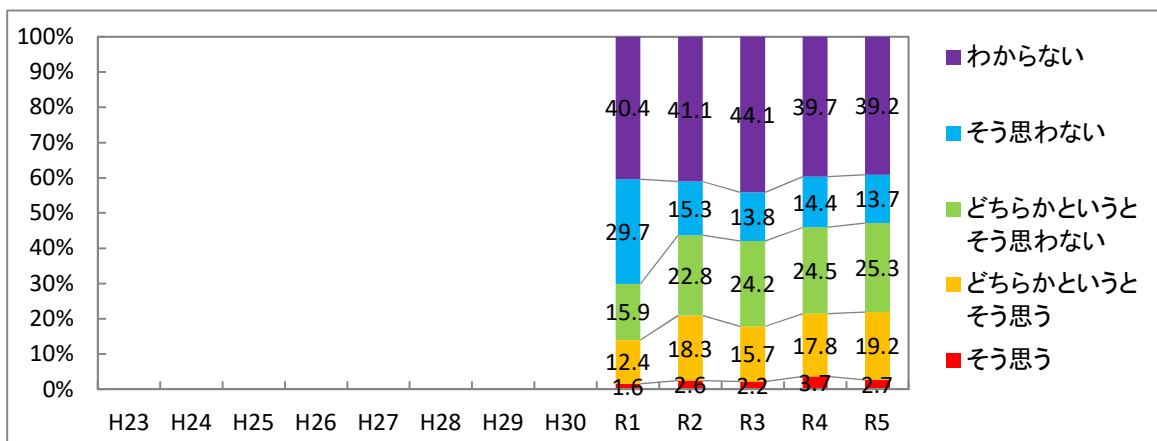


(25) 2024年春の北陸新幹線芦原温泉駅開業に向けた駅周辺のまちづくりについて、よくなっていると思いますか？



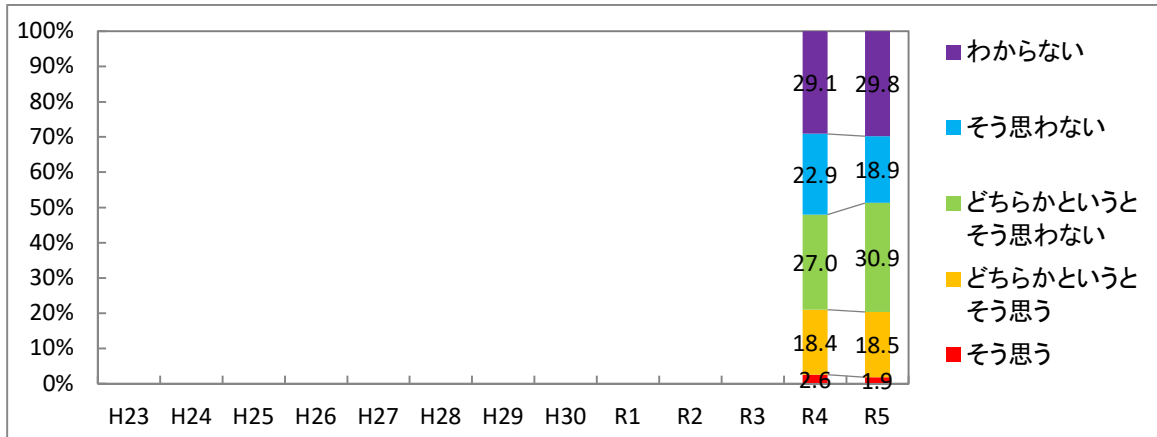
※この問いについてはH30から実施しています。

(26) あなたの周り（地域、職場など）では、国籍が異なる方々との文化や生活習慣の違いについて、理解が進んでいると思いますか？



※この問いについてはR1から実施しています。

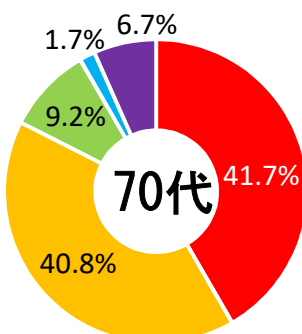
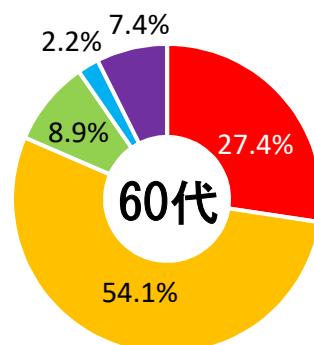
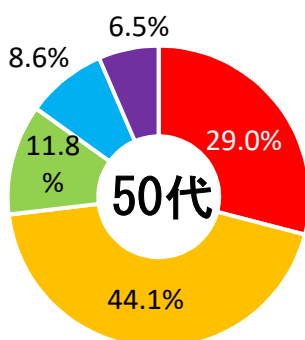
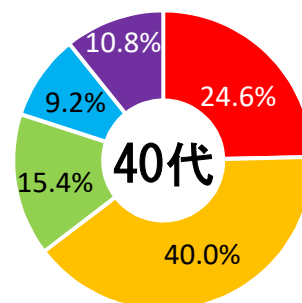
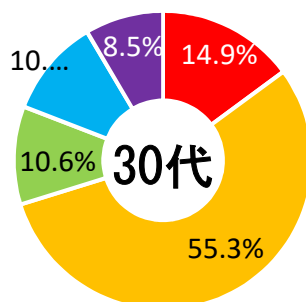
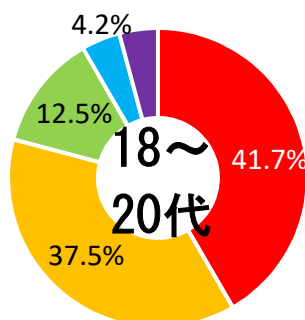
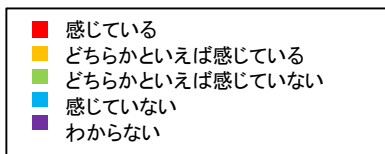
(27) 地域や家庭で脱炭素化（CO<sub>2</sub>削減）が進んでいると思いますか？



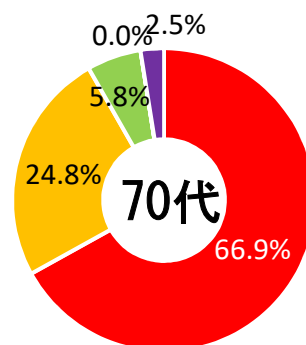
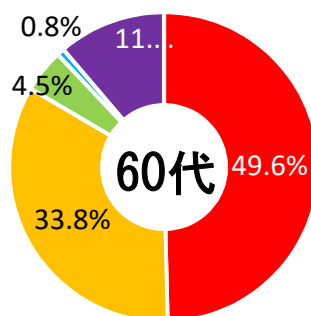
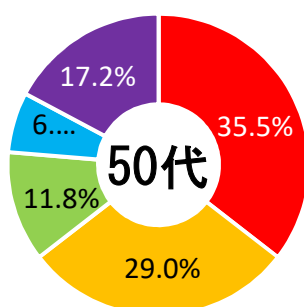
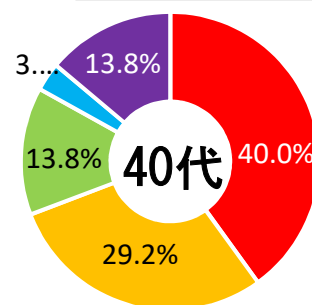
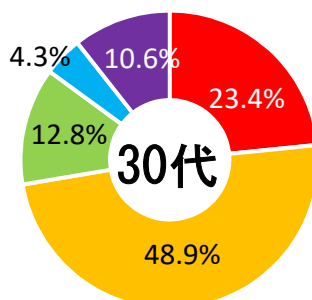
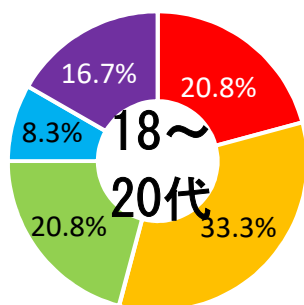
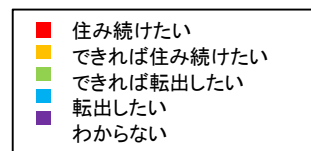
※この問いについてはR4から実施しています。

■ 年齢によるクロス集計結果

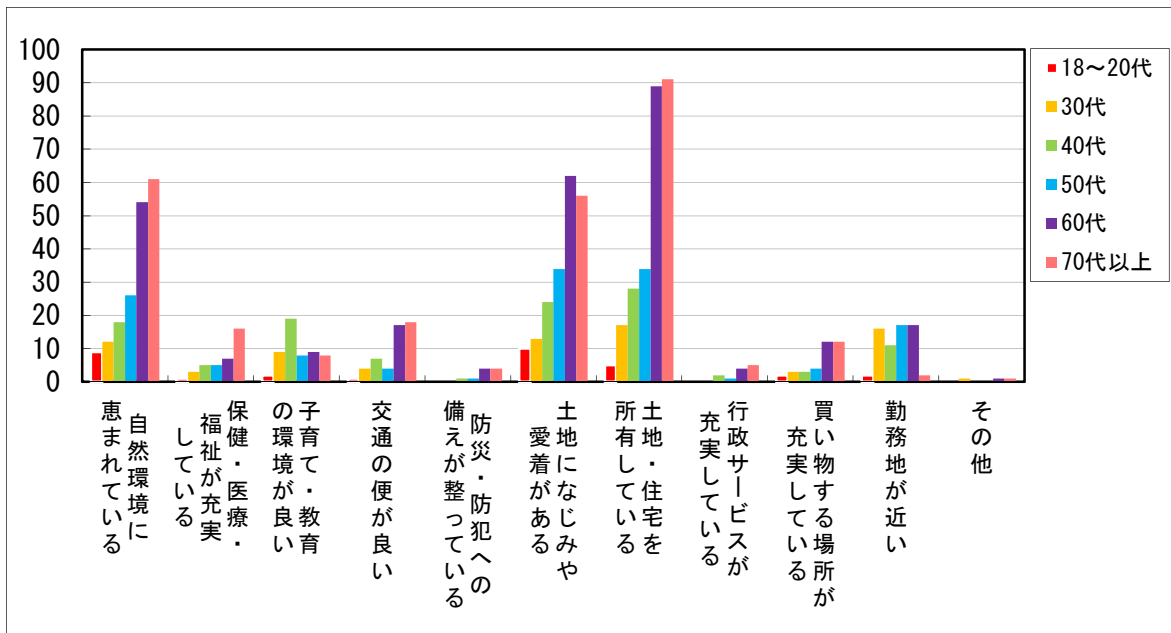
問2 あなたはあわら市に愛着を感じていますか？



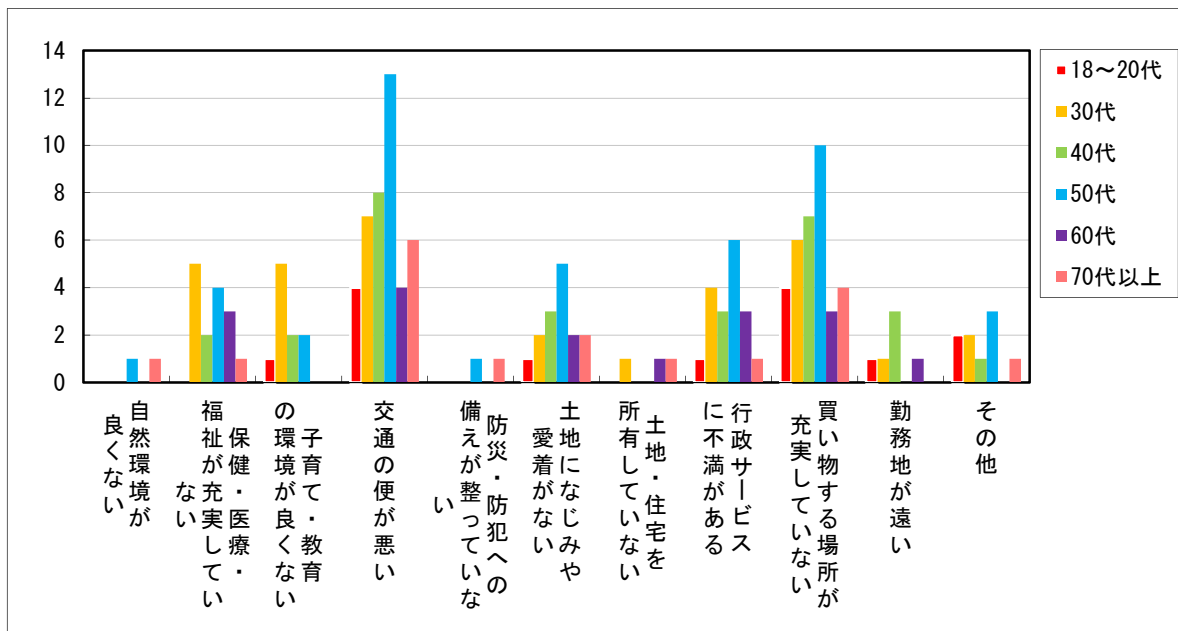
問5-1 あなたはこれからもあわら市に住み続けたいと思いますか？



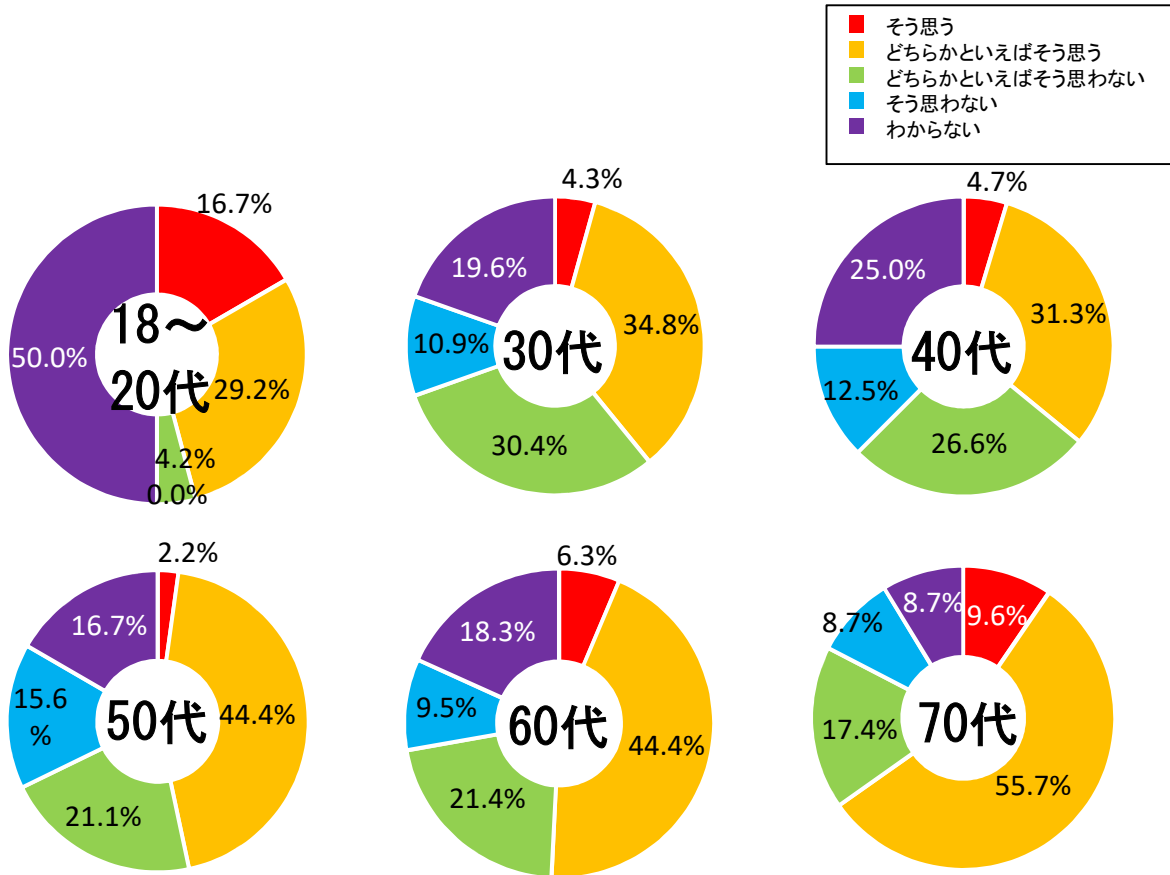
問５－２ あわら市に住み続けたい理由は何ですか？



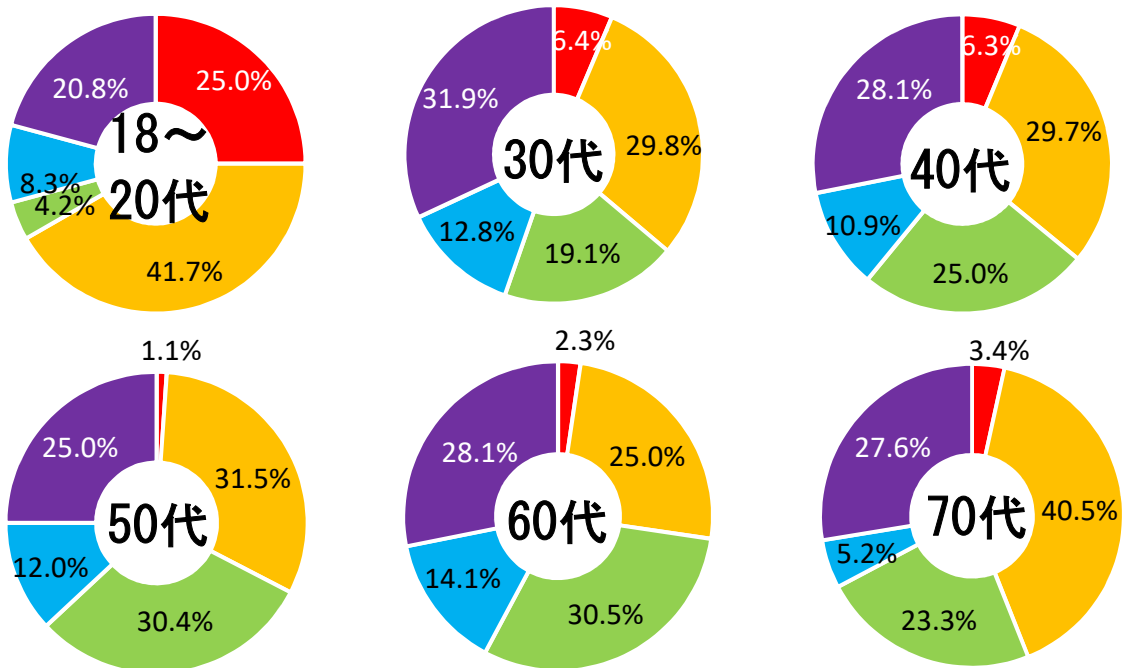
問５－３ 市外に転出したい理由は何ですか？



問 6 (4) 市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると思いますか？

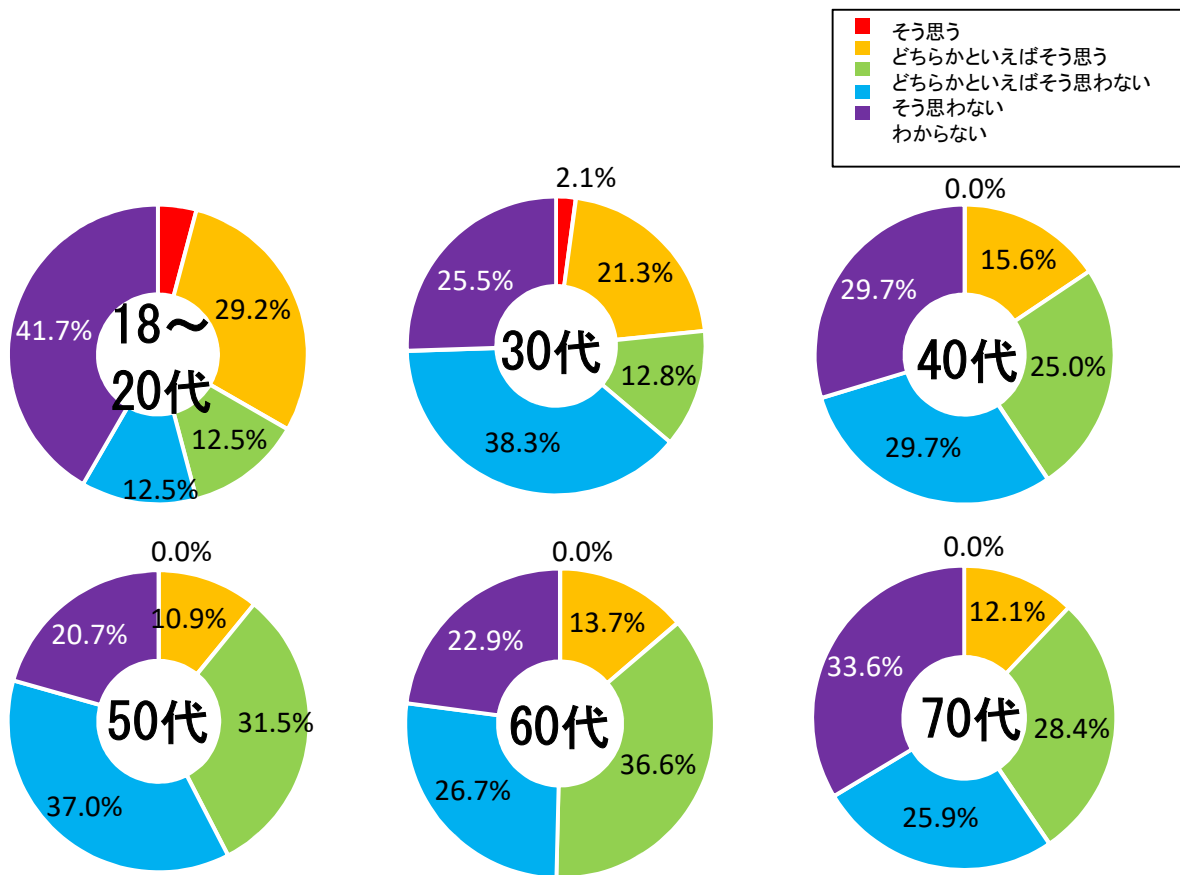


問 6 (9) 生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実していると思いますか？

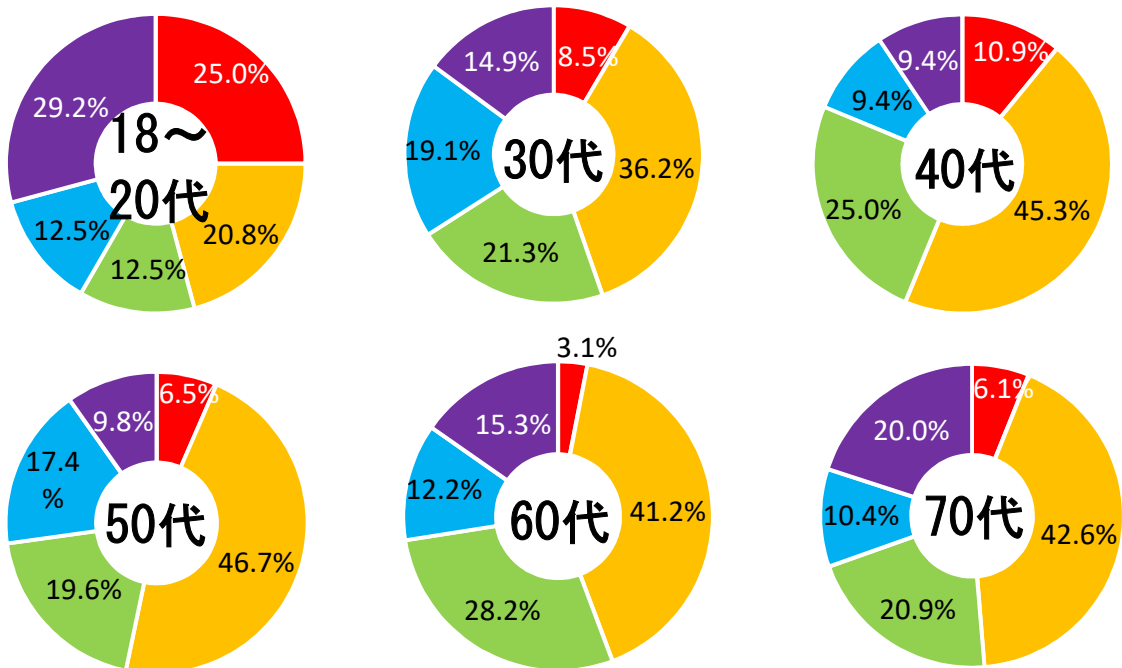




問 6 (23) 市民の声が市政に届き、市民参画の機会が充実していると思いますか？

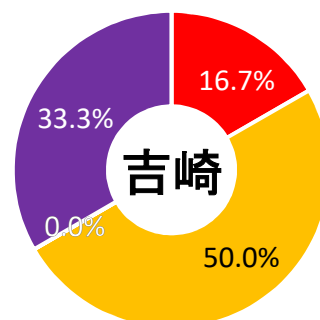
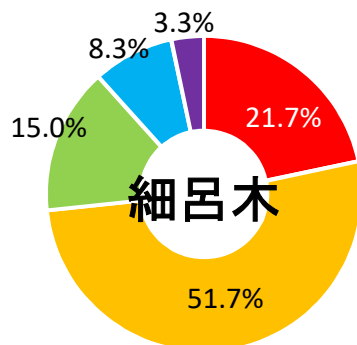
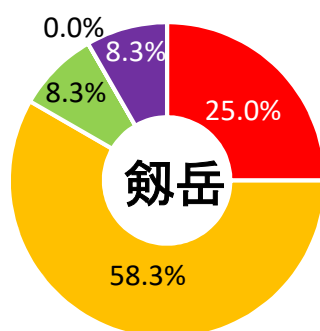
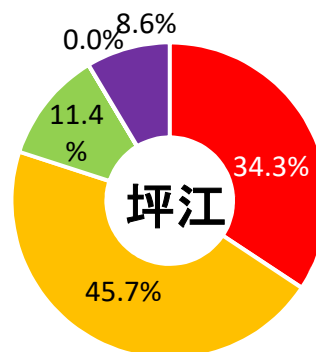
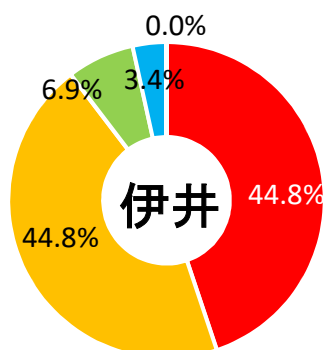
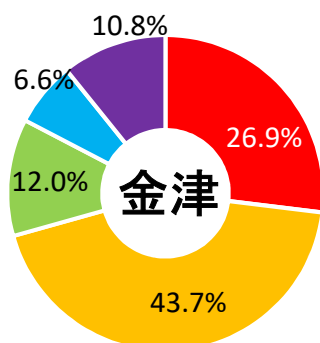
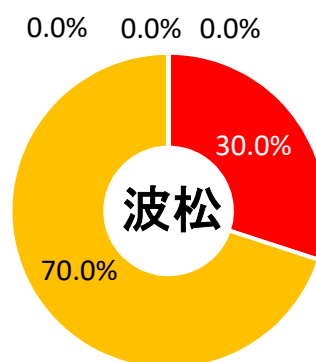
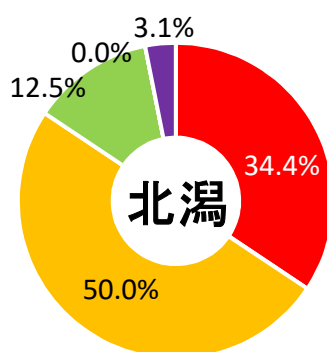
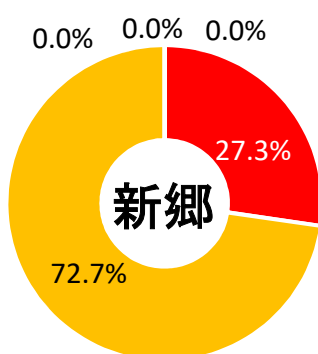
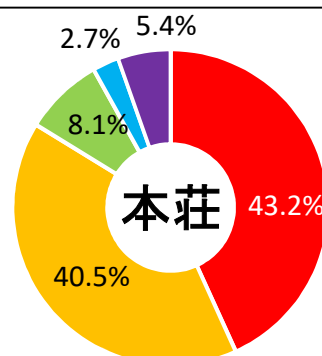
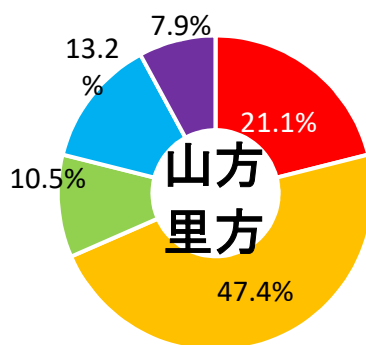
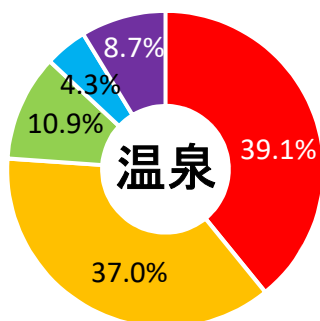
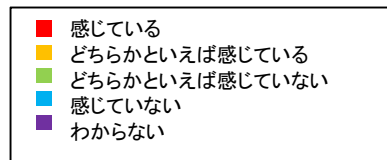


問 6 (24) 広報紙やインターネットなどを通じて行政情報が分かりやすく公開されていると思いますか？

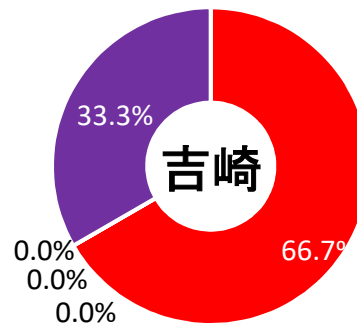
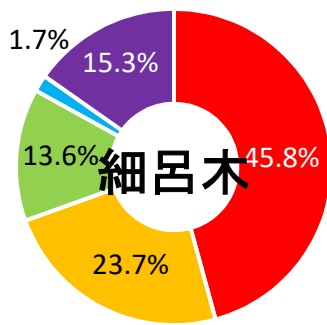
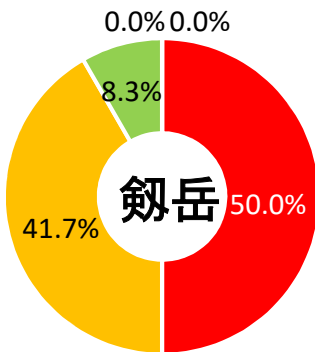
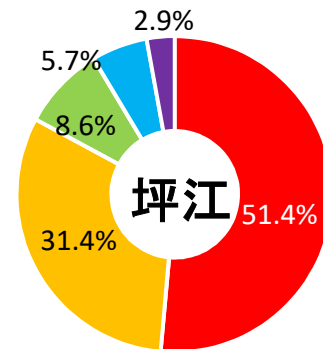
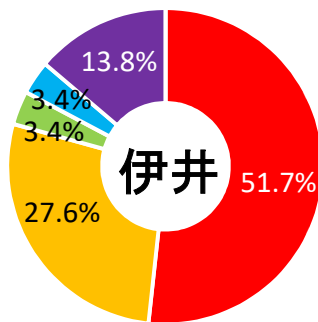
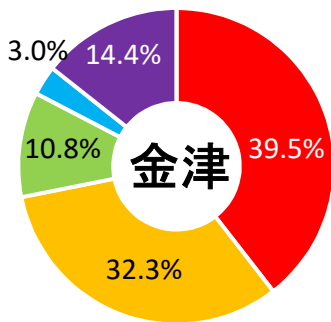
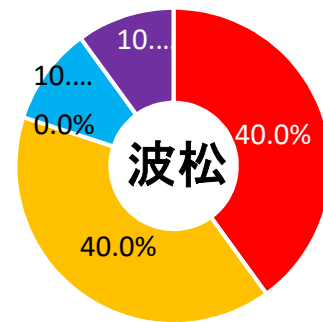
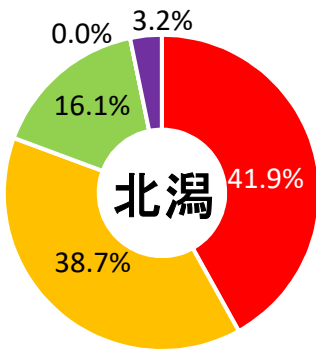
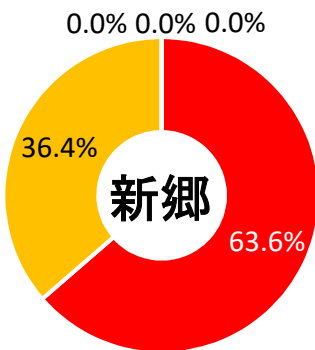
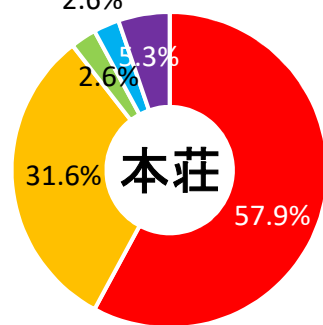
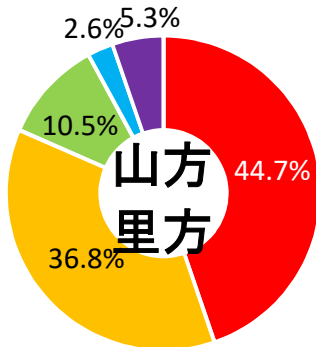
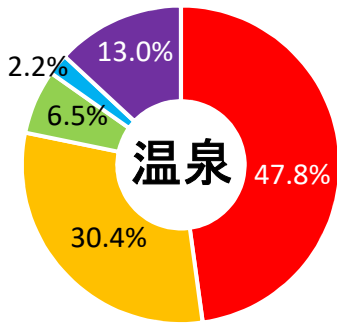
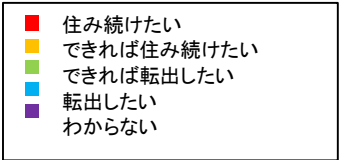


■地区別によるクロス集計結果

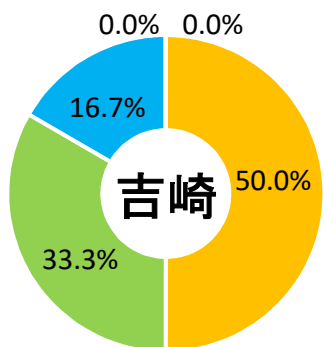
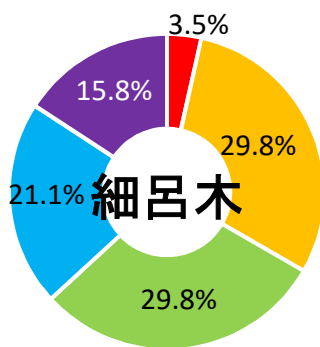
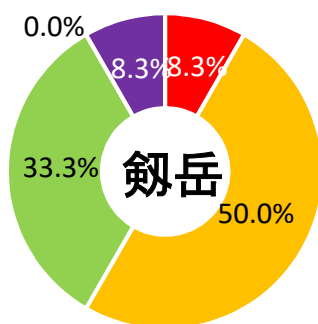
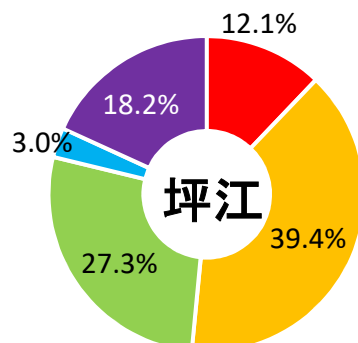
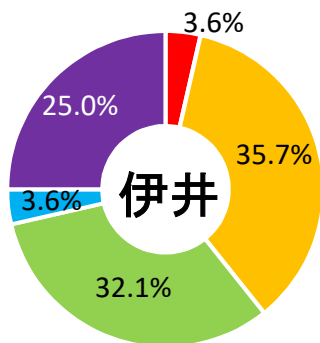
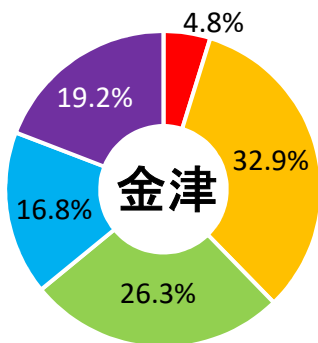
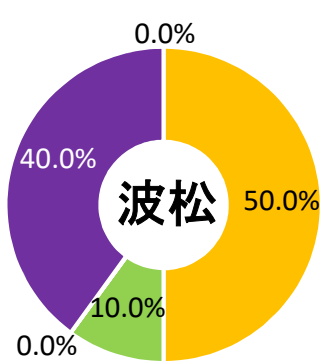
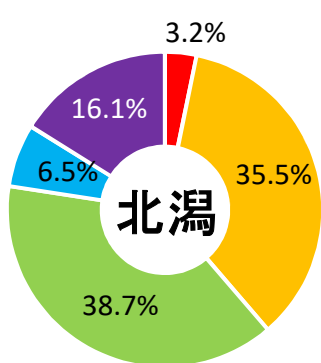
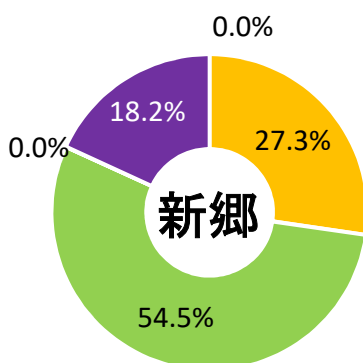
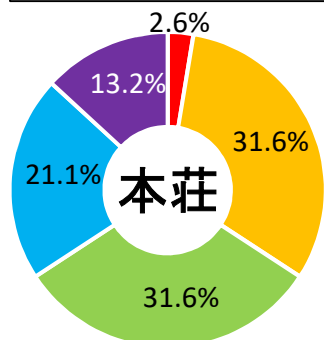
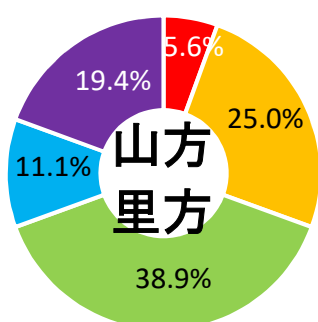
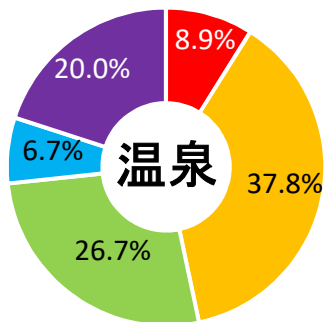
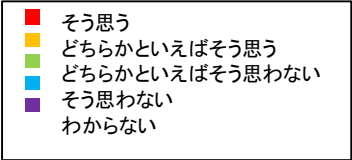
問2 あなたはあわら市に愛着を感じていますか？



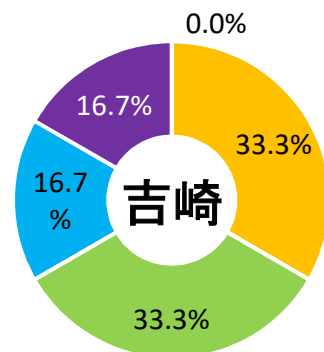
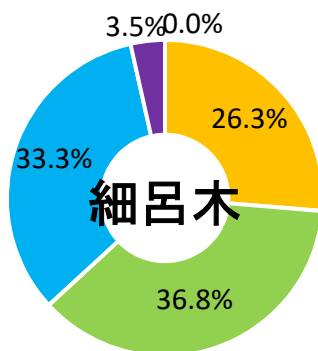
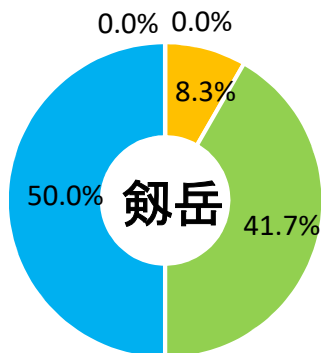
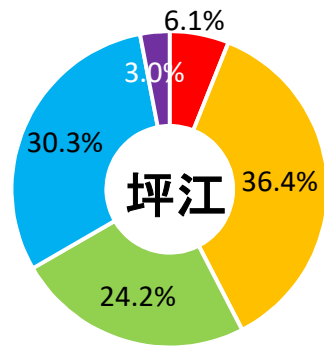
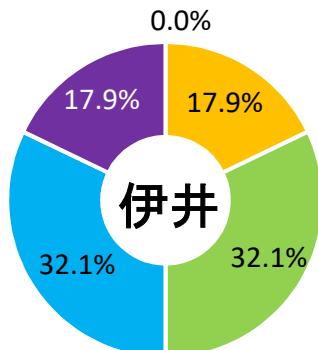
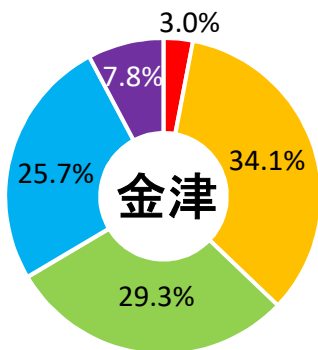
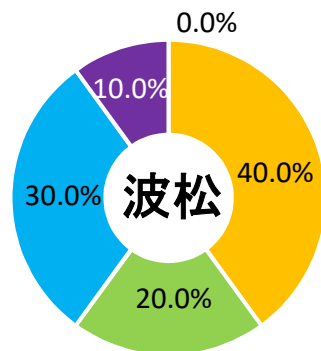
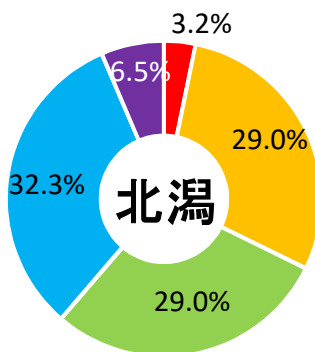
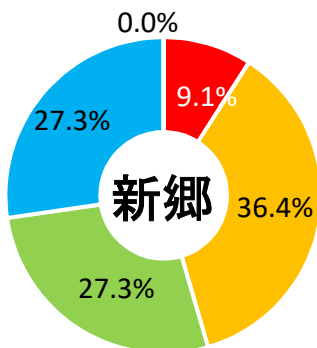
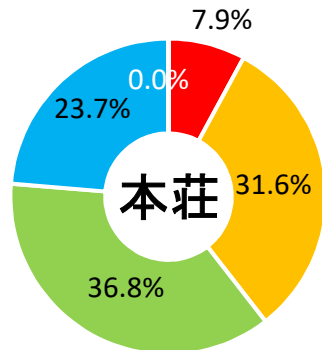
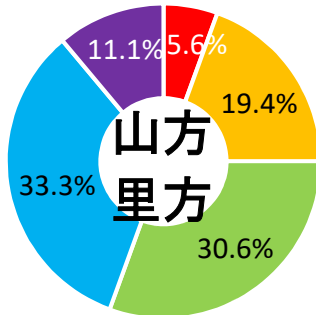
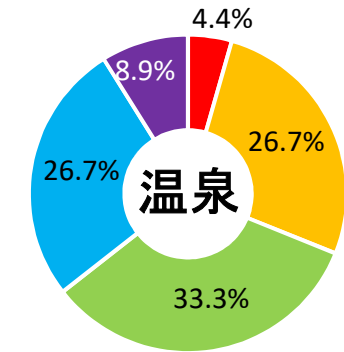
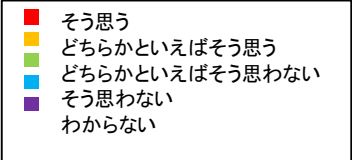
問5-1 あなたはこれからもあわら市に住み続けたいと思いますか？



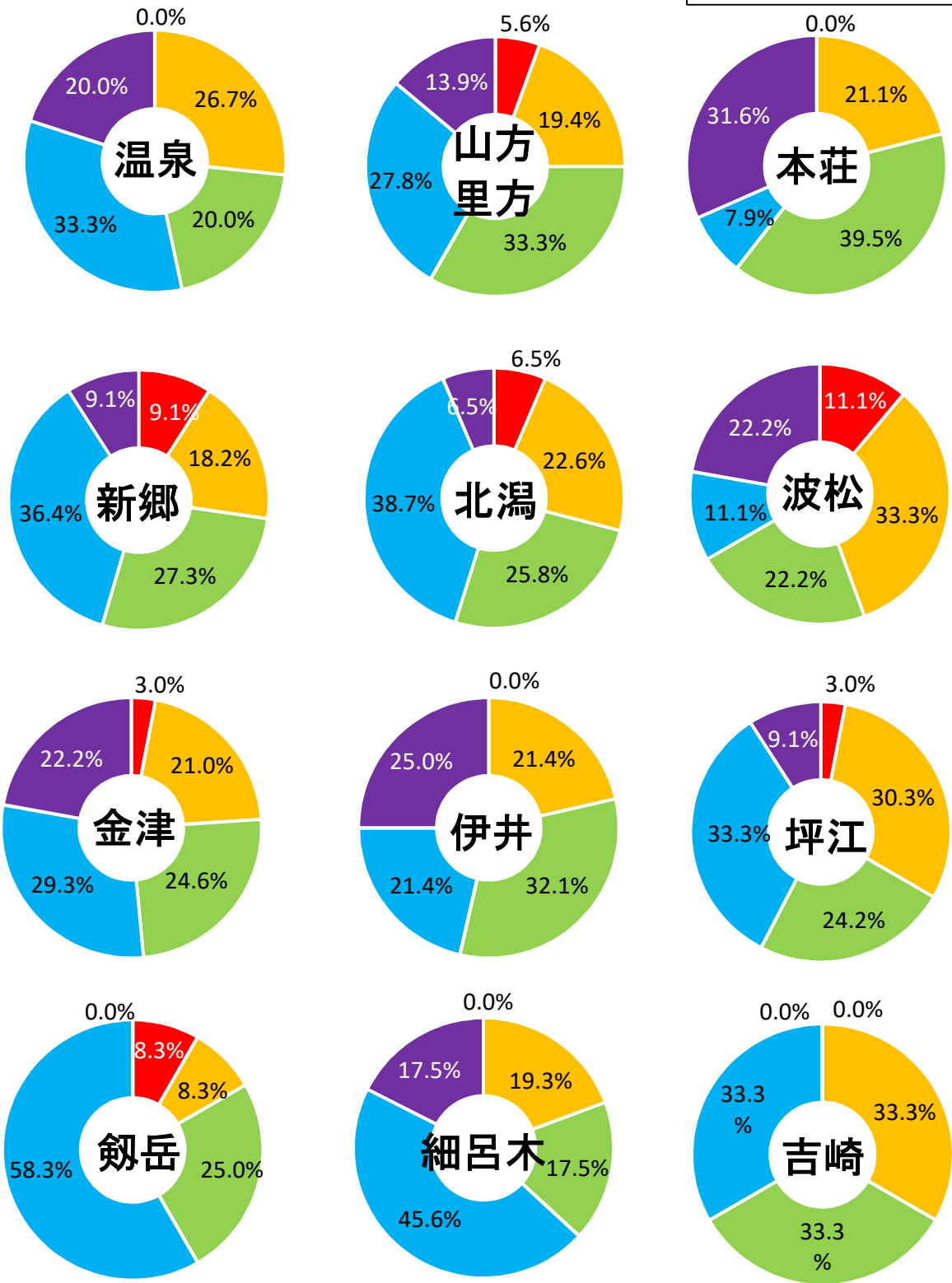
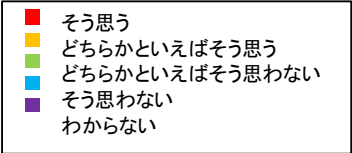
問 6 (10) 手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると思いますか？



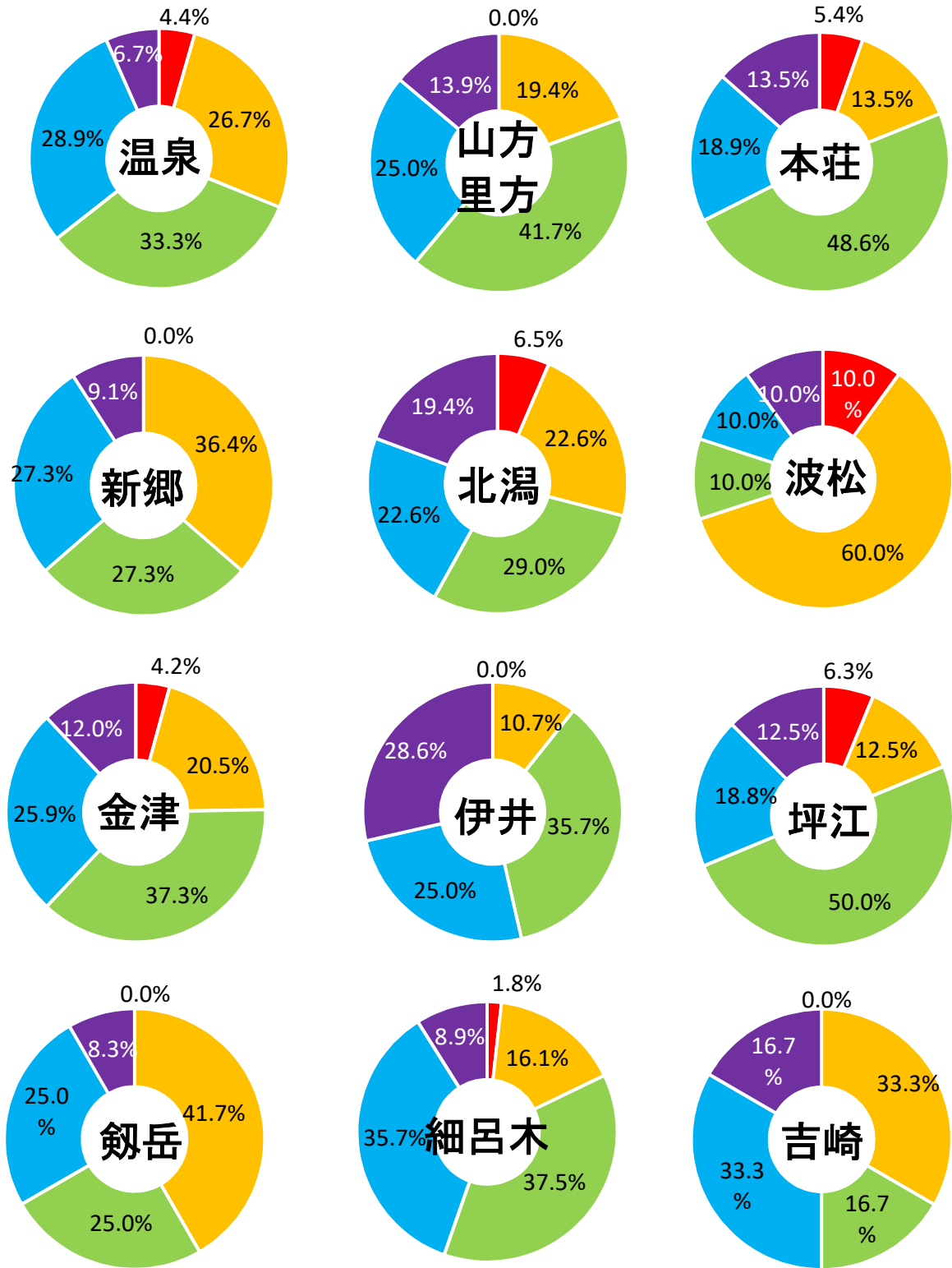
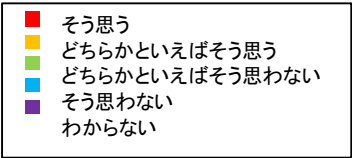
問 6 (11) 道路が効率的・効果的に整備されていると思いますか？



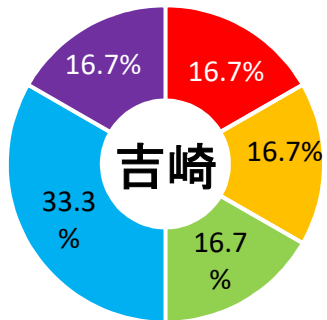
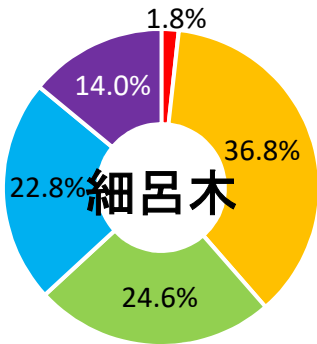
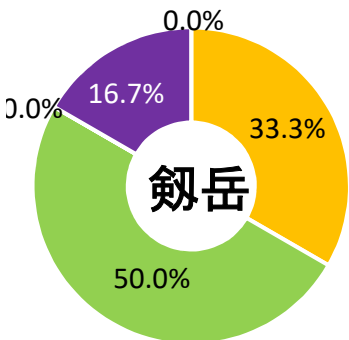
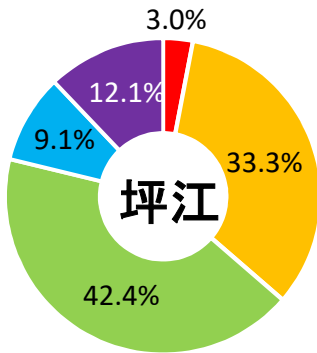
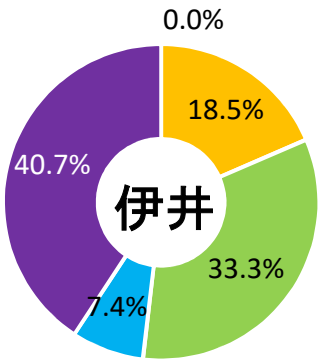
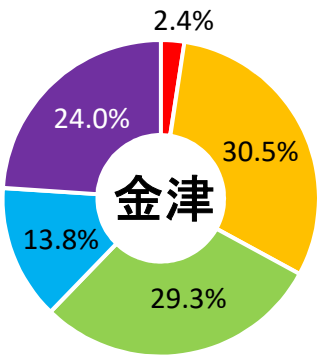
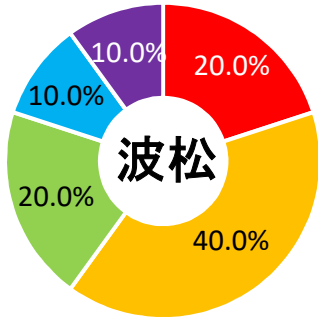
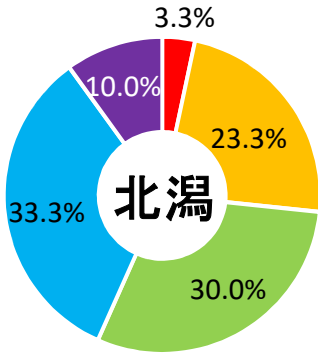
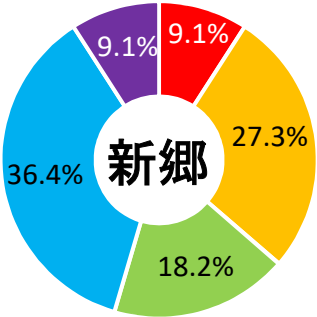
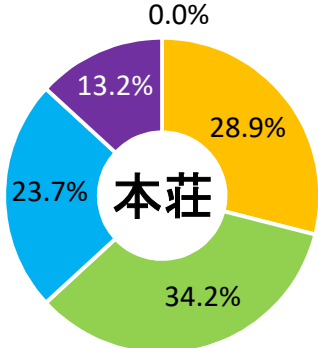
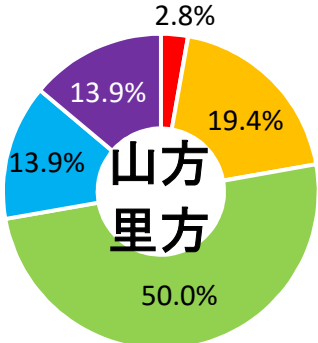
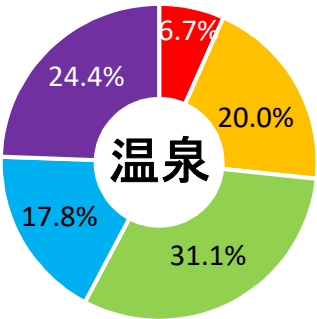
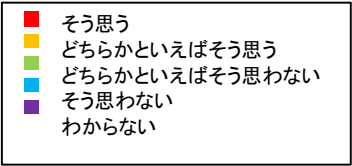
問 6 (12) 公共交通機関が効果的に運行されていると思いますか？



問 6 (13) 景観に配慮したまち並み整備が行われていると思いますか？

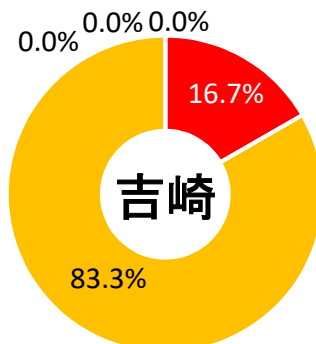
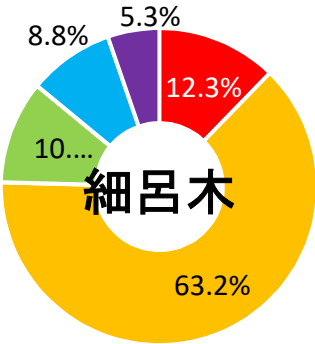
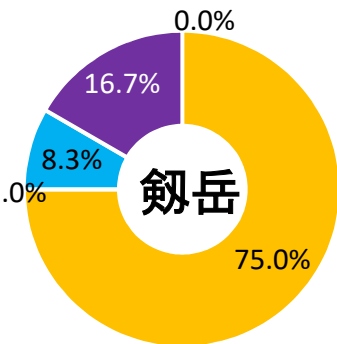
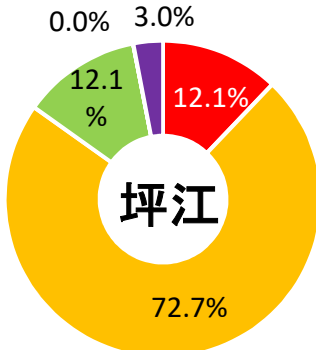
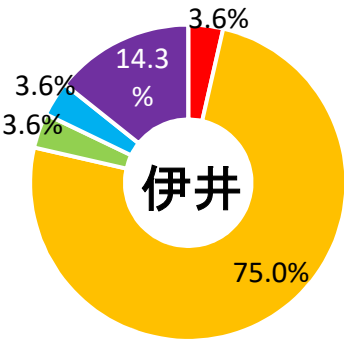
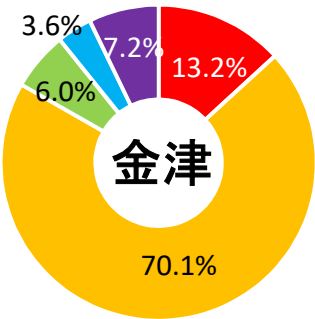
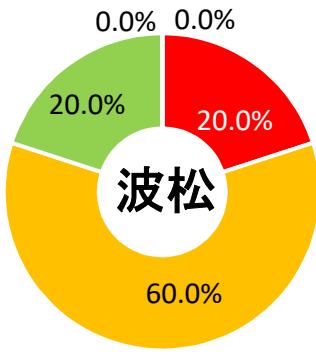
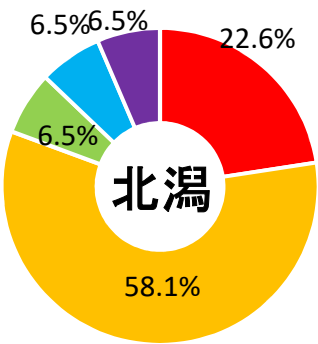
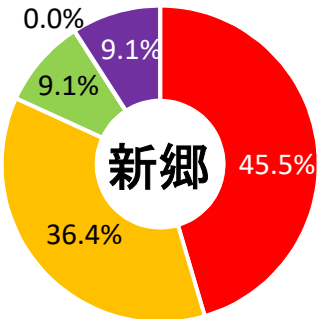
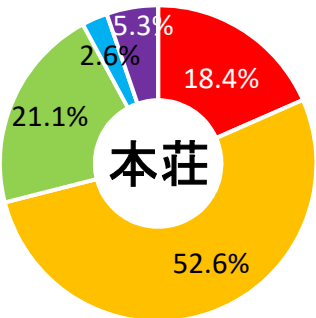
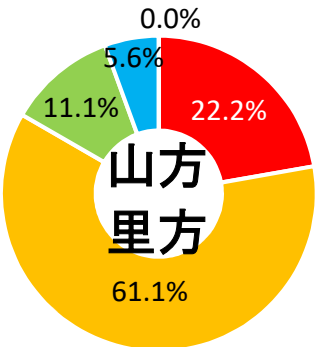
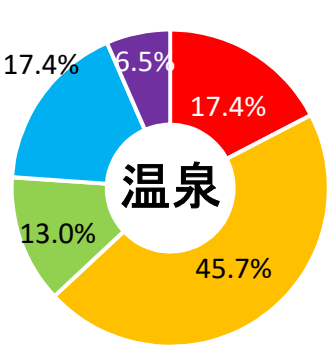
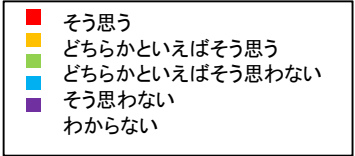


問 6 (15) 避難拠点や自主防災組織が整備されているなど災害に強いまちだと思いますか？

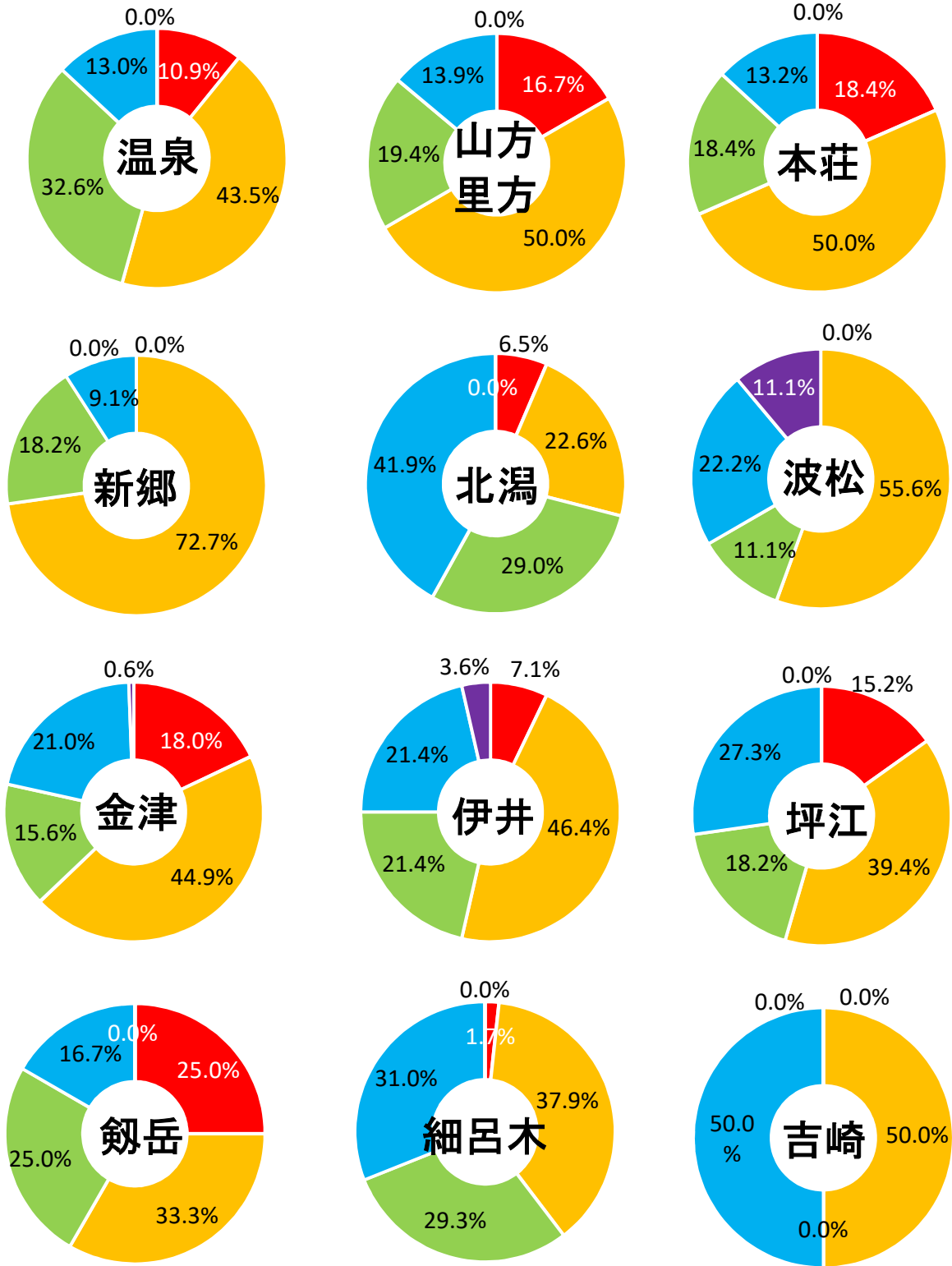
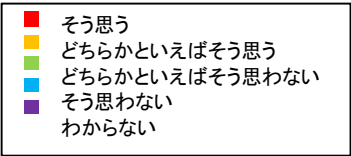




問 6 (16) 犯罪が少なく安心して暮らせるまちだと思いますか？



問 6 (18) 日用品などの買物がしやすいと思いますか？



問 6 (21) 観光地としての魅力があると思いますか？

